

# 安芸高田市上下水道料金審議会資料 (第2回)

---

日時：平成29年12月7日（木）14:30～  
場所：向原生涯学習センターみらい

1. 第1回審議会のおさらい・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
2. 第1回審議会の質問に対する回答・・・・・・・・・・ 5
3. 今後の財政見通し【水道】（現行料金）・・・・ 10
4. 経営指標の推移【水道】（現行料金）・・・・ 18
5. 今後の財政見通し【下水道】（現行料金）・・ 26
6. 経営指標の推移【下水道】（現行料金）・・・・ 28
7. 改善目標・改定率の検討・・・・・・・・・・・・・・・・ 31
8. 今後のスケジュール・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 51

# 1 第1回審議会のおさらい

## (1) 上下水道事業の課題（第1回資料P33）

### 上下水道事業の課題

- ◆行政区域内人口が減少しています。この傾向は、今後も継続し上下水道利用者・有収水量も減少し、それに伴い料金収入も減少していくものと考えられます。
- ◆施設に老朽化が見られ、今後も老朽化施設は増加していきます。そのため、施設の更新・耐震化による事業費が増大するものと考えられます。
- ◆財源の不足分を一般会計から繰り入れることで保っており、健全な経営を確保する必要があります。上下水道事業は公営企業であり、独立採算性が原則のため、上下水道利用者以外の方の負担を軽減する必要があります。



### 今後の上下水道事業

上下水道事業の課題を解決するためには、将来の事業環境を踏まえた上での事業運営を行うことが大切です。計画的な事業計画を立て、健全な経営を確保する必要があります。

# 1 第1回審議会のおさらい

## (2) 今までの経営改善への取り組み（第1回資料P34～P40）

- 職員数、人件費の削減（第1回資料P34、P35）
  - 民間委託の活用や水道課と下水道課の統合などにより職員数、人件費を削減
  
- 水道事業における経営改善の取り組み（第1回資料P36）
  - 経費の削減や漏水防止対策を実施
  
- 下水道接続の呼びかけ（第1回資料P37）
  - 下水道への接続推進を実施、補助金制度の創設
  
- 建設事業費の削減（第1回資料P38）
  - 集合処理区域の見直しを実施
  
- 経営戦略（第1回資料P39、P40）
  - 水道事業・下水道事業経営戦略を策定、経営の基本方針を設定

# 2 第1回審議会の質問に対する回答

質問：過去の料金改定の実施状況について示してほしい。

## (1) 上下水道料金の変遷

### ・水道事業 ①

一般用、メーター口径13mmの場合

地区名	使用水量	～平成20年度	平成21～22年度		平成23年度～		摘要
		①水道料金（円）	②水道料金（円）	改定率（％）	③水道料金（円）	改定率（％）	
吉田	10m <sup>3</sup>	1,300	1,400	7.7 UP	1,440	2.9 UP 10.8 UP	
	20m <sup>3</sup>	2,800	2,975	6.3 UP	3,090	3.9 UP 10.4 UP	
	30m <sup>3</sup>	4,300	4,625	7.6 UP	4,890	5.7 UP 13.7 UP	
八千代	10m <sup>3</sup>	1,080	1,340	24.1 UP	1,440	7.5 UP 33.3 UP	
	20m <sup>3</sup>	2,880	3,015	4.7 UP	3,090	2.5 UP 7.3 UP	
	30m <sup>3</sup>	4,680	4,815	2.9 UP	4,890	1.6 UP 4.5 UP	
向原	10m <sup>3</sup>	1,210	1,350	11.6 UP	1,440	6.7 UP 19.0 UP	
	20m <sup>3</sup>	3,010	3,075	2.2 UP	3,090	0.5 UP 2.7 UP	
	30m <sup>3</sup>	4,810	4,875	1.4 UP	4,890	0.3 UP 1.7 UP	
美土里	10m <sup>3</sup>	2,100	1,790	-14.8 DOWN	1,440	-19.6 DOWN -31.4 DOWN	
	20m <sup>3</sup>	4,200	3,665	-12.7 DOWN	3,090	-15.7 DOWN -26.4 DOWN	
	30m <sup>3</sup>	6,300	5,615	-10.9 DOWN	4,890	-12.9 DOWN -22.4 DOWN	
甲田	10m <sup>3</sup>	1,600	1,510	-5.6 DOWN	1,440	-4.6 DOWN -10.0 DOWN	
	20m <sup>3</sup>	3,600	3,335	-7.4 DOWN	3,090	-7.3 DOWN -14.2 DOWN	
	30m <sup>3</sup>	5,600	5,235	-6.5 DOWN	4,890	-6.6 DOWN -12.7 DOWN	

平成21～21年度の改定率は、①⇒②の改定率

平成23年度～の改定率（上段）は、②⇒③の改定率

平成23年度～の改定率（下段）は、①⇒③の改定率

※水道料金は税抜額で1ヶ月分を表示

# 2 第1回審議会の質問に対する回答

質問：過去の料金改定の実施状況について示してほしい。

## (1) 上下水道料金の変遷

### ・水道事業 ②

一般用、メーター口径13mmの場合

地区名	使用水量	～平成20年度	平成21～22年度		平成23年度～		摘要
		①水道料金(円)	②水道料金(円)	改定率(%)	③水道料金(円)	改定率(%)	
高宮 (川根)	10m <sup>3</sup>	1,100	1,290	17.3 UP	1,440	11.6 UP 30.9 UP	
	20m <sup>3</sup>	2,200	2,665	21.1 UP	3,090	15.9 UP 40.5 UP	
	30m <sup>3</sup>	3,300	4,115	24.7 UP	4,890	18.8 UP 48.2 UP	
高宮 (下福田)	10m <sup>3</sup>	2,100	1,280	-39.0 DOWN	1,440	12.5 UP -31.4 DOWN	
	20m <sup>3</sup>	2,100	2,605	24.0 UP	3,090	18.6 UP 47.1 UP	
	30m <sup>3</sup>	3,600	4,255	18.2 UP	4,890	14.9 UP 35.8 UP	
高宮 (すだれ)	10m <sup>3</sup>	2,100	1,790	-14.8 DOWN	1,440	-19.6 DOWN -31.4 DOWN	
	20m <sup>3</sup>	4,200	3,665	-12.7 DOWN	3,090	-15.7 DOWN -26.4 DOWN	
	30m <sup>3</sup>	6,300	5,615	-10.9 DOWN	4,890	-12.9 DOWN -22.4 DOWN	
高宮 (船佐中央) (原田)	10m <sup>3</sup>	2,100	1,790	-14.8 DOWN	1,440	-19.6 DOWN -31.4 DOWN	
	20m <sup>3</sup>	4,200	3,665	-12.7 DOWN	3,090	-15.7 DOWN -26.4 DOWN	
	30m <sup>3</sup>	6,300	5,615	-10.9 DOWN	4,890	-12.9 DOWN -22.4 DOWN	

平成21～21年度の改定率は、①⇒②の改定率  
 平成23年度～の改定率(上段)は、②⇒③の改定率  
 平成23年度～の改定率(下段)は、①⇒③の改定率

※水道料金は税抜額で1ヶ月分を表示

# 2 第1回審議会の質問に対する回答

質問：過去の料金改定の実施状況について示してほしい。

## (1) 上下水道料金の変遷

### ・下水道事業

平成18年度に旧町時代の料金体系を1つの料金体系に統合しました。

地区名	使用水量	従量制料金（円）			改定率（%）	世帯人数	人数制料金（円）			改定率（%）	摘要
		～平成17年度	平成18年度～				～平成17年度	平成18年度～			
吉田町 (浄化槽以外)	10m <sup>3</sup>	1,500	1,500	—	1人	1,500	1,500	—			
	20m <sup>3</sup>	3,100	3,100	—	2人	2,300	2,300	—			
	30m <sup>3</sup>	4,800	4,800	—	3人	3,610	3,610	—			
吉田町 (浄化槽)	10m <sup>3</sup>	—	1,500	—	1人	1,500	1,500	—			
	20m <sup>3</sup>	—	3,100	—	2人	2,300	2,300	—			
	30m <sup>3</sup>	—	4,800	—	3人	3,610	3,610	—			
八千代町	10m <sup>3</sup>	1,500	1,500	—	1人	1,500	1,500	—			
	20m <sup>3</sup>	3,200	3,100	-3.1 DOWN	2人	2,350	2,300	-2.1 DOWN			
	30m <sup>3</sup>	4,900	4,800	-2.0 DOWN	3人	3,370	3,610	7.1 UP			
美土里町	10m <sup>3</sup>	—	1,500	—	1人	2,500	1,500	-40.0 DOWN			
	20m <sup>3</sup>	—	3,100	—	2人	3,200	2,300	-28.1 DOWN			
	30m <sup>3</sup>	—	4,800	—	3人	3,900	3,610	-7.4 DOWN			
高宮町 (浄化槽以外)	10m <sup>3</sup>	—	1,500	—	1人	2,200	1,500	-31.8 DOWN			
	20m <sup>3</sup>	—	3,100	—	2人	2,900	2,300	-20.7 DOWN			
	30m <sup>3</sup>	—	4,800	—	3人	3,600	3,610	0.3 UP			
高宮町 (浄化槽)	10m <sup>3</sup>	—	1,500	—	1人	2,200	1,500	-31.8 DOWN			
	20m <sup>3</sup>	—	3,100	—	2人	2,900	2,300	-20.7 DOWN			
	30m <sup>3</sup>	—	4,800	—	3人	3,600	3,610	0.3 UP			
甲田町 (浄化槽以外)	10m <sup>3</sup>	1,500	1,500	—	1人	1,500	1,500	—			
	20m <sup>3</sup>	3,200	3,100	-3.1 DOWN	2人	1,840	2,300	25.0 UP			
	30m <sup>3</sup>	4,900	4,800	-2.0 DOWN	3人	2,860	3,610	26.2 UP			
甲田町 (浄化槽①)	10m <sup>3</sup>	—	1,500	—	1人	2,900	1,500	-48.3 DOWN			
	20m <sup>3</sup>	—	3,100	—	2人	3,900	2,300	-41.0 DOWN			
	30m <sup>3</sup>	—	4,800	—	3人	3,900	3,610	-7.4 DOWN			
甲田町 (浄化槽②)	10m <sup>3</sup>	—	1,500	—	1人	2,900	1,500	-48.3 DOWN			
	20m <sup>3</sup>	—	3,100	—	2人	3,900	2,300	-41.0 DOWN			
	30m <sup>3</sup>	—	4,800	—	3人	4,900	3,610	-26.3 DOWN			
向原町	10m <sup>3</sup>	—	1,500	—	1人	1,320	1,500	13.6 UP			
	20m <sup>3</sup>	—	3,100	—	2人	1,840	2,300	25.0 UP			
	30m <sup>3</sup>	—	4,800	—	3人	1,950	3,610	85.1 UP			

甲田町の浄化槽①は5人槽、浄化槽②は7人槽の料金

※使用料は税抜額で1ヶ月分を表示

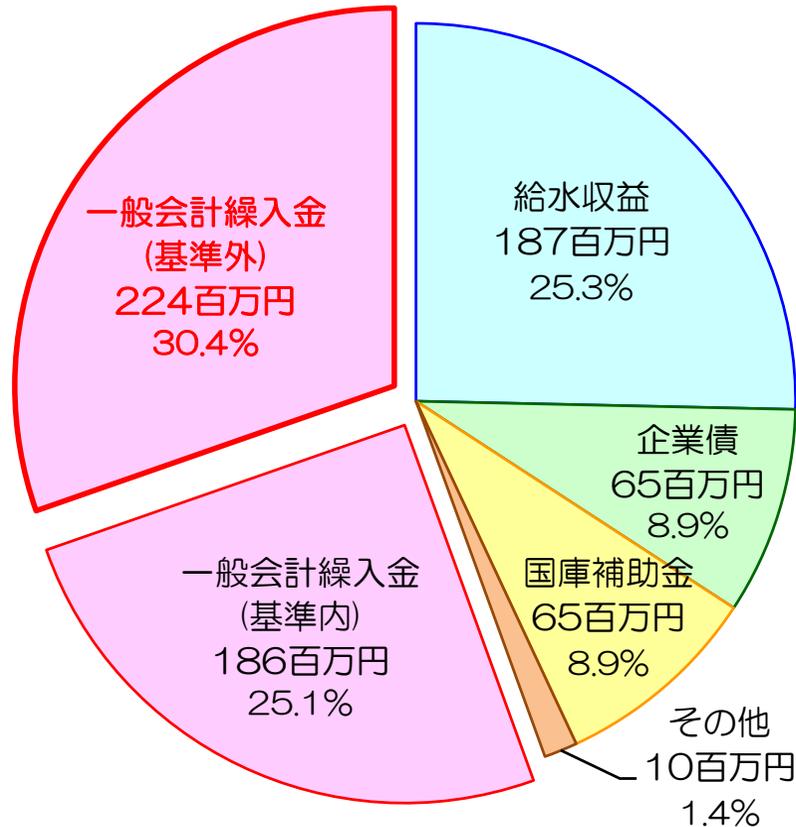
# 2 第1回審議会の質問に対する回答

質問：平成28年度の決算状況を示してほしい。

(2) 平成28年度の経営状況（第1回資料P31、P32）

・一般会計繰入金（簡易水道事業＋飲料水供給施設）

収入の不足分を一般会計から補填している。



総歳入額：738百万円（平成28年度）

一般会計繰入金（基準内）・・・総務省の繰出基準に基づいて、一般会計（税収入）から繰り入れられる財源（交付税対象）

一般会計繰入金（基準外）・・・繰出基準に合致しないが政策上、一般会計（税収入）から繰り入れられる財源（交付税対象外）

項目	割合
給水収益	25.3%
企業債	8.9%
国庫補助金	8.9%
一般会計繰入金	55.5%
基準内)	25.1%
基準外)	30.4%
その他	1.4%

※平成28年度簡易水道事業と飲料水供給施設の合計。

その他…その他営業(外)収益、工事負担金、繰越金、その他の合計。

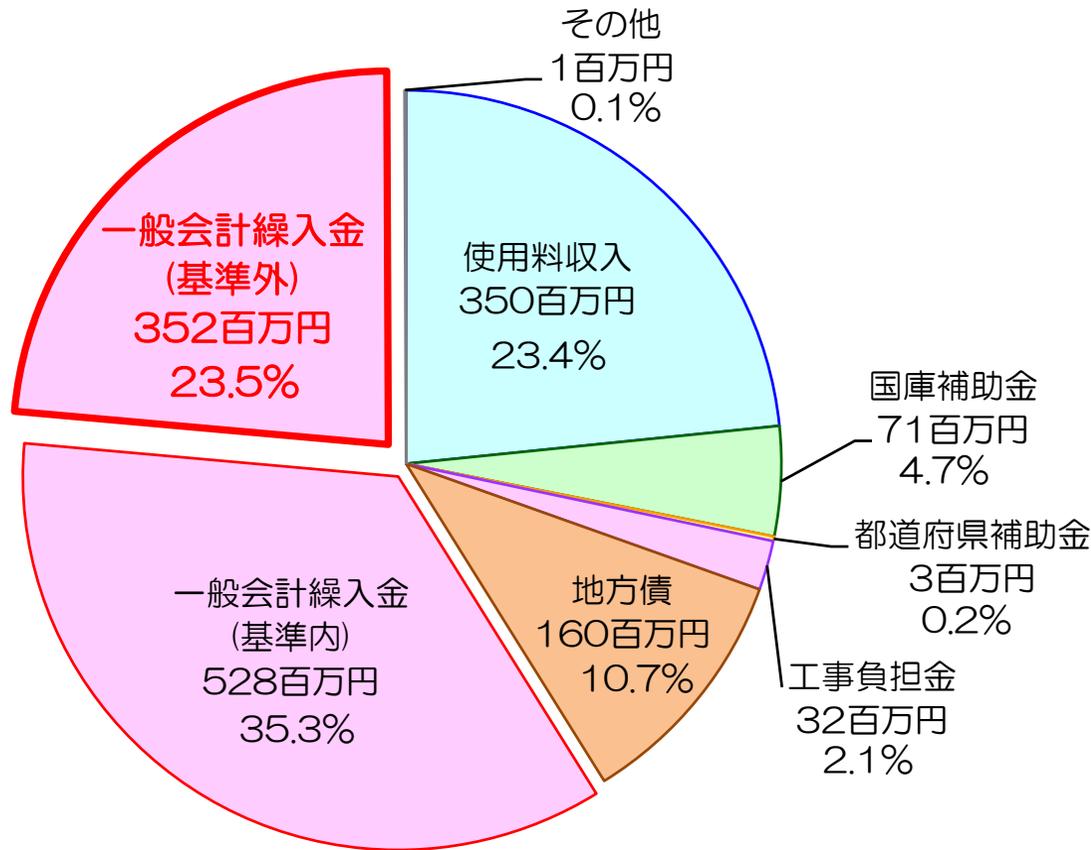
総歳入約の内約56%を一般会計繰入金から補填しており、うち基準外が約30%を占めます。

# 2 第1回審議会の質問に対する回答

質問：平成28年度の決算状況を示してほしい。

## (2) 平成28年度の経営状況（第1回資料P31、P32）

### ・一般会計繰入金（下水道事業）



総歳入額：1,497百万円（平成28年度）

※コミプラを除く下水道事業の合計

- 一般会計繰入金（基準内）・・・総務省の繰出基準に基づいて、一般会計（税収入）から繰り入れられる財源（交付税対象）
- 一般会計繰入金（基準外）・・・繰出基準に合致しないが政策上、一般会計（税収入）から繰り入れられる財源（交付税対象外）

項目	割合
使用料収入	23.4%
国庫補助金	4.7%
都道府県補助金	0.2%
工事負担金	2.1%
地方債	10.7%
一般会計繰入金	58.8%
基準内)	35.3%
基準外)	23.5%
その他	0.1%

総歳入約の内約59%を一般会計繰入金から補填しており、うち基準外が約24%を占めます。

# 3 今後の財政見通し【水道】（現行料金）

## （1）水道事業

- 平成70年度までの長期的な見通し  
【広島県試算結果】

（シミュレーション条件）

水道事業、簡易水道、飲料水供給施設の合計。

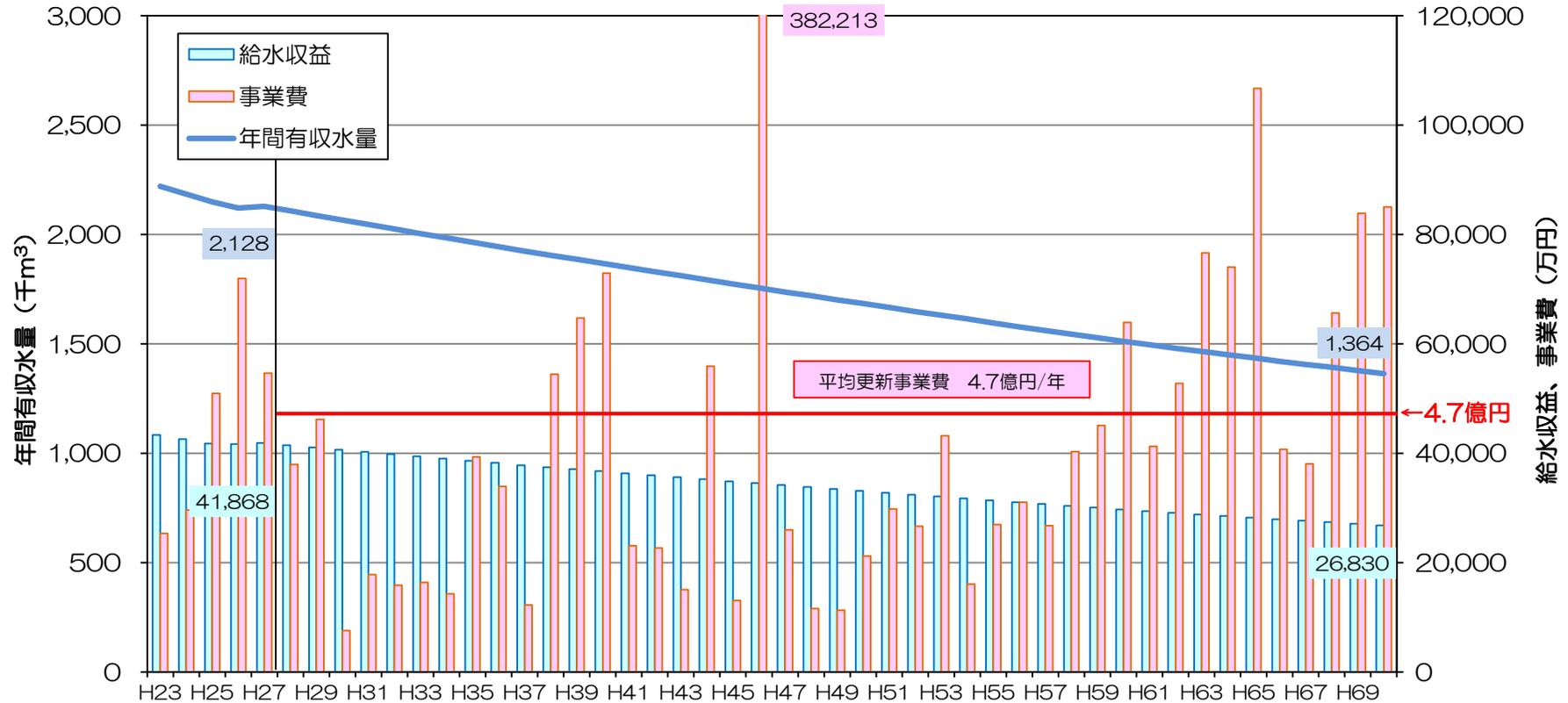
現在所有している水道施設を**実耐用年数**に基づき更新した場合の財政見通し。

耐用年数は、法定耐用年数ではなく実耐用年数に基づき設定している。

土木施設	73年	（法定耐用年数	概ね40～60年）
建築施設	70年	（法定耐用年数	概ね50年）
機械設備	24年	（法定耐用年数	概ね15～20年）
電気設備	25年	（法定耐用年数	概ね15～20年）
配管施設	60年	（法定耐用年数	概ね40年）

# 3 今後の財政見通し【水道】（現行料金）

## (1) 水道事業



年間給水量 2,128千m<sup>3</sup> ⇒ 1,364千m<sup>3</sup> (764千m<sup>3</sup>減 36%減)  
 給水収益 41,868万円 ⇒ 26,830万円 (15,038万円減 36%減)

事業費 年間平均4.7億円の投資が必要

# 3 今後の財政見通し【水道】（現行料金）

## （1）水道事業

次世代への借金の先送りを減らす必要がある。

➤ 企業債への依存度を減らす必要がある。

独立採算制を確保する必要がある

➤ 一般会計からの繰入金を減らす必要がある。

支出を減らす必要がある。

➤ 更新事業費を抑制する必要がある。

水道事業の今後のあり方について、広島県全域での検討が始まっています。そのため、安芸高田市の水道施設の更新の考え方は2通り考えられます。

○ 広島県主導の広域化に基づいた施設更新

○ 安芸高田市単独での施設更新

現在、安芸高田市単独での施設更新を検討していますが、広島県主導の広域化への参画も検討しています。

広島県主導の検討の方針決定には、10年程度要する見込みです。

# 3 今後の財政見通し【水道】（現行料金）

## （1）水道事業

施設更新の方針が決定するまでの間は、**必要最低限の施設整備**を行うものとし、修繕や補修による対応を中心に行います。

今後10年間の事業費は、以下のとおりです。

簡易水道の整備と老朽化対策です。

広島県試算結果で示した事業費を絞り込んだ内容になります。

事業費は、年間平均1.5億円程度です。

建設改良事業		(税込：千円)									
事業名	財源	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	36年度	37年度	38年度
水道事業	事業費	78,000	78,000	78,000	78,000	78,000	78,000	78,000	78,000	78,000	78,000
建設費	構築物										
老朽化対策	管路	78,000	78,000	78,000	78,000	78,000	78,000	78,000	78,000	78,000	78,000
	電気/機械										
簡易水道事業	事業費	44,200	22,900	22,900	22,900	22,900	0	0	0	0	0
建設費（八千代）	構築物										
簡易水道の整備	管路	44,200	22,900	22,900	22,900	22,900	0	0	0	0	0
	電気/機械										
簡易水道事業	事業費	87,206	0	0	0	0	0	0	0	0	0
建設費（本郷）	構築物										
簡易水道の整備	管路	87,206	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	電気/機械										
簡易水道事業	事業費	244,585	0	0	0	0	0	0	0	0	0
建設費（丹比・可愛）	構築物										
簡易水道の整備	管路	244,585									
	電気/機械										
簡易水道事業	事業費	15,000	38,000	0	0	0	70,000	0	0	0	0
更新事業	構築物										
簡易水道老朽化対策	管路										
	電気/機械	15,000	38,000				70,000				
事務費	人件費	8,600	8,600	8,600	8,600	8,600	8,600	8,600	8,600	8,600	8,600
事業費	合計	477,591	147,500	109,500	109,500	109,500	156,600	86,600	86,600	86,600	86,600

# 3 今後の財政見通し【水道】（現行料金）

## （1）水道事業

前頁の事業費に基づいた財政シミュレーション結果

1. 現行料金の場合（上水道）
2. 現行料金の場合（簡水＋飲供）（統合後H29以降）
3. 上水道と簡水・飲供の統合（H29）による財政見通し

※平成28年度以前（上水道と簡水・飲供の統合前）は、上水道と簡水・飲供の会計制度が異なるため合算することができません。そのため、簡水・飲供は、平成29年度以降に合算しています。

（簡易水道は簡水、飲料水供給施設は飲供と表記しています）

# 3 今後の財政見通し【水道】（現行料金）

## (1) 水道事業

【別紙①】

### 1. 現行料金の場合（上水道）

経常収支の概算（水道事業）

実績←推計

（単位：千円）

年 度		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	36年度	37年度	38年度	
年間取水量(m <sup>3</sup> /年)		1,291,865	1,283,933	1,255,335	1,230,218	1,234,989	1,238,734	1,197,565	1,184,425	1,174,860	1,158,875	1,146,830	1,135,150	1,126,548	1,112,155	1,101,570	1,091,350	
給水原価(円/m <sup>3</sup> )		185.10	180.19	184.00	184.79	186.34	176.66	192.20	195.02	191.48	193.56	191.50	190.78	192.70	195.27	197.64	197.26	
供給単価(円/m <sup>3</sup> )		188.37	188.24	188.07	188.17	187.87	187.26	188.01	187.99	187.87	187.91	187.92	187.83	187.62	187.70	187.67	187.73	
料金回収率(%)		101.77	104.47	102.21	101.83	100.82	106.00	97.82	96.40	98.11	97.08	98.13	98.45	97.36	96.12	94.96	95.17	
収入	営業収益	243,348	241,686	236,092	231,488	232,019	231,969	225,149	222,657	220,718	217,765	215,510	213,214	211,364	208,756	206,729	204,881	
	受託工事収益	1,318	488	377	2,493	0	0	940	940	940	940	940	940	940	940	940	940	
	その他営業収益	510	453	845	420	460	1298	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	
	受取利息	101	85	84	84	59	45	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	
	営業外収益	250	926	1,526	1,065	1,167	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	雑収	250	926	1,526	1,065	1,167	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	長期前受戻入金	0	0	0	37,006	38,910	41,240	40,239	40,210	39,821	39,435	39,435	35,620	34,853	34,646	34,049	33,388	32,232
	特別利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計(①)	245,527	243,638	238,924	272,556	272,615	274,577	266,688	264,167	261,839	258,500	252,430	249,367	247,310	244,105	241,417	238,413	
	支出	人件費	17,005	17,044	16,860	16,674	17,955	19,013	8,600	8,600	8,600	8,600	8,600	8,600	8,600	8,600	8,600	8,600
動力費		19,430	21,467	22,678	23,416	22,965	21,407	22,460	22,341	23,324	22,190	22,129	22,078	22,070	21,927	21,876	21,849	
薬品費		0	930	708	940	818	943	822	824	830	831	834	838	843	842	845	849	
光熱水費		291	395	422	374	336	275	370	370	370	370	370	370	370	370	370	370	
通信運搬費		1,003	871	869	922	940	861	900	900	900	900	900	900	900	900	900	900	
修繕費		21,799	14,203	7,042	7,158	7,462	7,700	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	
材料費		522	92	2	280	160	148	220	220	220	220	220	220	220	220	220	220	
路面復旧費		42	259	170	368	437	438	260	260	260	260	260	260	260	260	260	260	
委託料		67,805	69,245	72,316	75,441	73,036	71,653	89,205	88,634	81,783	81,783	81,783	81,783	81,783	81,783	81,783	81,783	
負担金		150	153	166	222	232	216	230	230	230	230	230	230	230	230	230	230	
その他		3,597	3,761	3,157	5,431	2,905	3,269	3,800	3,800	3,800	3,800	3,800	3,800	3,800	3,800	3,800	3,800	
減価償却費		75,005	78,553	81,823	108,184	112,508	111,076	110,519	112,128	112,733	112,026	103,835	100,373	101,060	101,034	101,182	97,773	
資産減耗費		10,059	525	969	2,331	4,140	100	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300	
支払利息		23,588	24,294	24,629	24,770	25,144	23,727	23,356	23,215	23,066	22,862	22,605	22,294	21,931	21,585	21,367	21,209	
その他営業外費用	86	23	43	184	0	78	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70		
特別損失	1,359	87	753	1,122	1,238	148	920	920	920	920	920	920	920	920	920	920		
計(②)	241,741	231,902	232,607	267,817	270,276	261,052	272,332	273,112	266,706	265,662	257,156	253,336	253,657	253,141	253,023	249,433		
単年度純利益③(=①-②)	3,786	11,736	6,317	4,739	2,339	13,525	-5,644	-8,945	-4,867	-7,162	-4,726	-3,969	-6,347	-9,036	-11,606	-11,020		
資本的収入	企業債	70,800	144,500	114,400	140,000	83,000	0	78,000	78,000	78,000	78,000	78,000	78,000	78,000	78,000	78,000	78,000	
	他会計出資金	25,300	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	他会計負担金	0	0	812	1,319	2,398	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	国庫補助金	19,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	工事負担金	7,916	1,141	0	13,089	12,085	1,337	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他	10,847	7,917	8,736	6,264	7,171	5,961	3,200	3,200	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300	
	計(④)	133,863	153,558	123,948	160,672	104,654	7,298	81,200	81,200	81,300	81,300	81,300	81,300	81,300	81,300	81,300	81,300	
資本的支出	建設改良費	163,509	171,485	162,738	185,341	106,609	43,770	86,600	86,600	86,600	86,600	86,600	86,600	86,600	86,600	86,600	86,600	
	企業債償還金	62,941	59,950	64,122	72,276	74,796	63,064	59,179	61,710	64,453	67,250	69,835	72,740	75,223	70,886	73,018	65,232	
	計(⑤)	226,450	231,435	226,860	257,617	181,405	106,834	145,779	148,310	151,053	153,850	156,435	159,340	161,823	157,486	159,618	151,832	
	差引不足額⑥(=⑤-④)	92,587	77,877	102,912	96,945	76,751	99,536	64,579	67,110	69,753	72,550	75,135	78,040	80,523	76,186	78,318	70,532	
損益・資本勘定収支計③-⑥	-88,801	-66,141	-96,595	-92,206	-74,412	-86,011	-70,223	-76,055	-74,620	-79,712	-79,861	-82,009	-86,870	-85,222	-89,924	-81,552		
消費税調整額							5,778	5,778	7,091	7,091	7,091	7,091	7,091	7,091	7,091	7,091		
損益勘定留保資金							73,580	75,218	76,212	75,891	71,515	68,820	69,714	70,285	71,094	68,841		
繰越額⑦							9,135	4,941	8,683	3,270	-1,255	-6,098	-10,065	-7,846	-11,739	-5,620		
累計繰越額							203,724	208,665	217,348	220,618	219,363	213,265	203,201	195,355	183,615	177,995		

※平成29年度の累計繰越額は、平成28年度末の流動資産(346,155千円)から流動負債(151,566千円)を差し引いた金額に累計額を加算した金額としている。

# 3 今後の財政見通し【水道】（現行料金）

## (1) 水道事業

【別紙②】

## 2. 現行料金の場合（簡水＋飲供）（統合後H29以降）

経常収支の概算（簡水＋飲供）		→推計（税抜）									
年 度		29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	36年度	37年度	38年度
年間有取水量(m <sup>3</sup> /年)		894,980	905,200	899,628	889,870	883,300	875,635	871,446	861,765	854,465	847,895
給水原価(円/m <sup>3</sup> )		601.56	600.99	576.85	559.51	550.59	538.38	526.15	510.01	497.70	491.67
供給単価(円/m <sup>3</sup> )		193.48	193.48	193.81	194.37	194.76	195.36	195.84	196.55	197.01	197.71
料金回収率(%)		32.16	32.19	33.60	34.74	35.37	36.29	37.22	38.54	39.58	40.21
取 入	営業収益	173,165	175,138	174,355	172,961	172,033	171,062	170,667	169,381	168,337	167,640
	受託工事収益	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700
	その他営業収益	550	550	550	550	550	550	550	550	550	550
	他会計繰入金	364,598	368,261	343,979	324,309	313,680	299,743	287,225	269,509	256,309	248,623
	営業外収益	190,331	193,569	196,934	199,491	199,653	193,613	182,046	163,723	146,701	125,781
	基準内	174,267	174,692	147,045	124,818	114,027	106,130	105,179	105,786	109,608	122,842
	基準外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他営業外収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	長期前受戻入金	142,566	145,336	135,915	124,331	119,745	115,316	106,411	98,079	93,356	91,486
	計(①)	681,579	689,985	655,499	622,851	606,708	587,371	565,553	538,219	519,252	508,999
取 出	人件費	33,200	33,200	33,200	33,200	33,200	33,200	33,200	33,200	33,200	33,200
	動力費	29,388	29,982	30,039	29,981	29,971	29,995	30,069	29,967	29,983	29,964
	薬品費	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
	光熱水費	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70
	通信運搬費	6,900	6,900	6,900	6,900	6,900	6,900	6,900	6,900	6,900	6,900
	修繕費	16,800	16,800	16,800	16,800	16,800	16,800	16,800	16,800	16,800	16,800
	材料費	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500
	路面復旧費	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500
	委託料	132,024	131,595	126,448	126,448	126,448	126,448	126,448	126,448	126,448	126,448
	負担金	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150
	その他	6,800	6,800	6,800	6,800	6,800	6,800	6,800	6,800	6,800	6,800
	需用費	800	800	800	800	800	800	800	800	800	800
	役務費	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40
	使用料及び賃借料	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	減価償却費	389,169	398,404	372,472	344,096	332,330	318,150	299,933	277,366	262,664	256,404
資産減耗費	700	700	700	700	700	700	0	0	0	0	
営業外	63,528	62,534	59,070	54,856	50,489	46,008	42,333	37,668	33,387	29,413	
その他営業外費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
計(②)	681,579	689,985	655,499	622,851	606,708	587,371	565,553	538,219	519,252	508,999	
単年度純利益③(=①-②)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
資 本 的 取 入	企業債	204,600	48,000	10,000	10,000	10,000	70,000	0	0	0	0
	他会計出資金	63,279	7,900	7,900	7,900	7,900	0	0	0	0	0
	他会計負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	国庫補助金	123,112	5,000	5,000	5,000	5,000	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	工事負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	3,780	3,780	3,850	3,850	3,850	3,850	3,850	3,850	3,850	3,850
	繰越金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計(④)	394,771	64,680	26,750	26,750	26,750	73,850	3,850	3,850	3,850	3,850
	建設改良費	390,991	60,900	22,900	22,900	22,900	70,000	0	0	0	0
企業債償還金	193,133	200,604	210,798	220,127	224,817	229,619	234,960	227,778	222,814	209,750	
計(⑤)	584,124	261,504	233,698	243,027	247,717	299,619	234,960	227,778	222,814	209,750	
差引不足額⑥(=⑤-④)		189,353	196,824	206,948	216,277	220,967	225,769	231,110	223,928	218,964	205,900
損益・資本勘定収支計(③-⑥)		-189,353	-196,824	-206,948	-216,277	-220,967	-225,769	-231,110	-223,928	-218,964	-205,900
消費税調整額		19,843	4,141	1,627	1,627	1,627	6,364	0	0	0	0
損益勘定留保資金		247,303	253,768	237,257	220,465	213,285	202,834	193,522	179,287	169,308	164,918
繰越額⑦		77,793	61,085	31,936	5,815	-6,055	-16,571	-37,588	-44,641	-49,656	-40,982
累計繰越額		77,793	138,878	170,814	176,629	170,574	154,003	116,415	71,774	22,118	-18,864

# 3 今後の財政見通し【水道】（現行料金）

## (1) 水道事業

【別紙③】

### 3. 上水道と簡水・飲供の統合（H29）による財政見通し

		水道事業単独実績							→簡水、飲供合算統合									
		平成23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	36年度	37年度	38年度	
経常収支の概算（水道事業+簡易水道事業+飲料水供給施設）		1,291,865	1,283,933	1,255,335	1,230,218	1,234,989	1,238,734	2,092,545	2,089,625	2,074,488	2,048,745	2,030,130	2,010,785	1,997,994	1,973,920	1,956,035	1,939,245	
年間有収水量(m <sup>3</sup> /年)		185.1	180.19	184.00	184.79	186.34	176.66	367.28	370.88	358.60	352.81	347.74	342.15	338.14	332.68	328.72	325.98	
給水原価(円/m <sup>3</sup> )		188.37	188.24	188.07	188.17	187.87	187.26	190.35	190.37	190.44	190.71	190.90	191.21	191.57	191.75	191.75	192.10	
料金回収率(%)		101.77	104.47	102.21	101.83	100.82	106.00	51.83	51.33	53.11	54.10	54.90	55.86	56.55	57.58	58.33	58.93	
収入	営業収益	243,348	241,686	236,092	231,488	232,019	231,969	398,314	397,795	395,073	390,726	387,543	384,276	382,031	378,137	375,066	372,521	
	受託工事収益	1,318	488	377	2,493	0	0	1,640	1,640	1,640	1,640	1,640	1,640	1,640	1,640	1,640	1,640	
	その他営業収益	510	453	845	420	460	1298	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850	
	受取利息	101	85	84	84	59	45	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	
	雑収益	250	926	1,526	1,065	1,167	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	長期前受戻入金	0	0	0	37,006	38,910	41,240	182,805	185,546	175,736	163,766	155,365	150,169	141,057	132,128	126,744	123,718	
	他会計繰入金							364,598	368,261	343,979	324,309	313,680	299,743	287,225	269,509	256,309	248,623	
	基準内	190,331	190,331	193,569	196,934	199,491	199,491	199,491	199,491	199,491	199,491	199,491	199,491	199,491	199,491	199,491	199,491	199,491
	基準外							174,267	174,692	147,045	124,818	114,027	106,130	105,179	105,786	109,608	122,842	
	特別利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
計(①)	245,527	243,638	238,924	272,556	272,615	274,577	948,267	954,152	917,338	881,351	859,138	836,738	812,863	782,324	760,669	747,412		
支出	人件費	17,005	17,044	16,860	16,674	17,955	19,013	41,800	41,800	41,800	41,800	41,800	41,800	41,800	41,800	41,800	41,800	
	動力費	19,430	21,467	22,678	23,416	22,965	21,407	51,848	52,323	52,363	52,171	52,100	52,073	52,139	51,894	51,859	51,813	
	薬品費	0	930	708	940	818	943	828	830	836	837	840	844	849	848	848	851	
	光熱水費	291	395	422	374	336	275	440	440	440	440	440	440	440	440	440	440	
	通信運搬費	1,003	871	869	922	940	861	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	
	修繕費	21,799	14,203	7,042	7,158	7,462	7,700	24,100	24,100	24,100	24,100	24,100	24,100	24,100	24,100	24,100	24,100	
	材料費	522	92	2	280	160	148	1,720	1,720	1,720	1,720	1,720	1,720	1,720	1,720	1,720	1,720	
	路面復旧費	42	259	170	368	437	438	760	760	760	760	760	760	760	760	760	760	
	委託料	67,805	69,245	72,316	75,441	73,036	71,653	221,229	220,229	208,231	208,231	208,231	208,231	208,231	208,231	208,231	208,231	
	負担金	150	153	166	222	232	216	380	380	380	380	380	380	380	380	380	380	
その他	3,597	3,761	3,157	5,431	2,905	3,269	10,600	10,600	10,600	10,600	10,600	10,600	10,600	10,600	10,600	10,600		
需用費							800	800	800	800	800	800	800	800	800	800		
役員費							40	40	40	40	40	40	40	40	40	40		
使用料及び賃借料							4	4	4	4	4	4	4	4	4	4		
減価償却費	75,005	78,553	81,823	108,184	112,508	111,076	499,688	510,532	485,205	456,122	436,165	418,523	400,993	378,400	363,846	354,177		
資産減耗費	10,059	969	969	2,331	4,140	100	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000		
支払利息	23,588	24,294	24,629	24,770	25,144	23,727	86,884	85,749	82,136	77,718	73,094	68,302	64,264	59,253	54,754	50,622		
その他営業外費用	86	23	43	184	0	78	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70		
特別損失	1,359	87	753	1,122	1,238	148	920	920	920	920	920	920	920	920	920	920		
計(②)	241,741	231,902	232,607	267,817	270,276	261,052	953,911	963,097	922,205	888,513	863,864	840,707	819,210	791,360	772,275	758,432		
単年度純利益③(=①-②)	3,786	11,736	6,317	4,739	2,339	13,525	-5,644	-4,945	-7,162	-4,726	-3,969	-6,347	-9,036	-11,606	-11,020			
資本的収支	企業債	70,800	144,500	114,400	140,000	83,000	0	282,600	126,000	88,000	88,000	88,000	148,000	78,000	78,000	78,000	78,000	
	他会計出資金	25,300	0	0	0	0	0	63,279	7,900	7,900	7,900	7,900	0	0	0	0		
	他会計負担金	0	0	812	1,319	2,398	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	国庫補助金	19,000	0	0	0	0	0	123,112	5,000	5,000	5,000	5,000	0	0	0	0		
	県支出名							0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	工事負担金	7,916	1,141	0	13,089	12,085	1,337	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	その他	10,847	7,917	8,736	6,264	7,171	5,961	6,980	6,980	7,150	7,150	7,150	7,150	7,150	7,150	7,150		
	計(④)	133,863	153,558	123,948	160,672	104,654	7,298	475,971	145,880	108,050	108,050	108,050	155,150	85,150	85,150	85,150		
	建設改良費	163,509	171,485	162,738	185,341	106,609	43,770	477,591	147,500	109,500	109,500	109,500	156,600	86,600	86,600	86,600		
	企業債償還金	62,941	59,950	64,122	72,276	74,796	63,064	252,312	262,314	275,251	287,377	294,652	302,359	310,183	298,664	295,832		
計(⑤)	226,450	231,435	226,860	257,617	181,405	106,834	729,903	409,814	404,152	396,877	396,877	458,959	396,783	385,264	382,432			
差引不足額⑥(=⑤-④)	92,587	77,877	102,912	96,945	76,751	99,536	253,932	263,934	276,701	288,827	296,102	303,809	311,633	300,114	297,282			
損益・資本勘定収支⑦(③-⑥)	-88,801	-66,141	-96,595	-92,206	-74,412	-86,011	-259,576	-272,879	-281,568	-295,989	-300,828	-307,778	-317,980	-309,150	-308,888			
消費税調整額							25,621	9,919	8,718	13,455	8,718	13,455	7,091	7,091	7,091			
損益勘定留保資金							320,883	328,986	313,469	296,356	284,800	271,654	263,236	249,572	240,402			
繰越額⑧							86,928	66,026	40,619	9,085	-7,310	-22,669	-47,653	-52,487	-61,395			
累計繰越額							281,517	347,543	388,162	397,247	389,937	367,268	319,616	267,129	205,733			

※平成29年度の累計繰越額は、平成28年度末の流動資産(346,155千円)から流動負債(151,566千円)を差し引いた金額に累計額を加算した金額としている。

# 4 経営指標の推移【水道】（現行料金）

## （1）水道事業

今後の財政見通しに基づく経営指標の推移

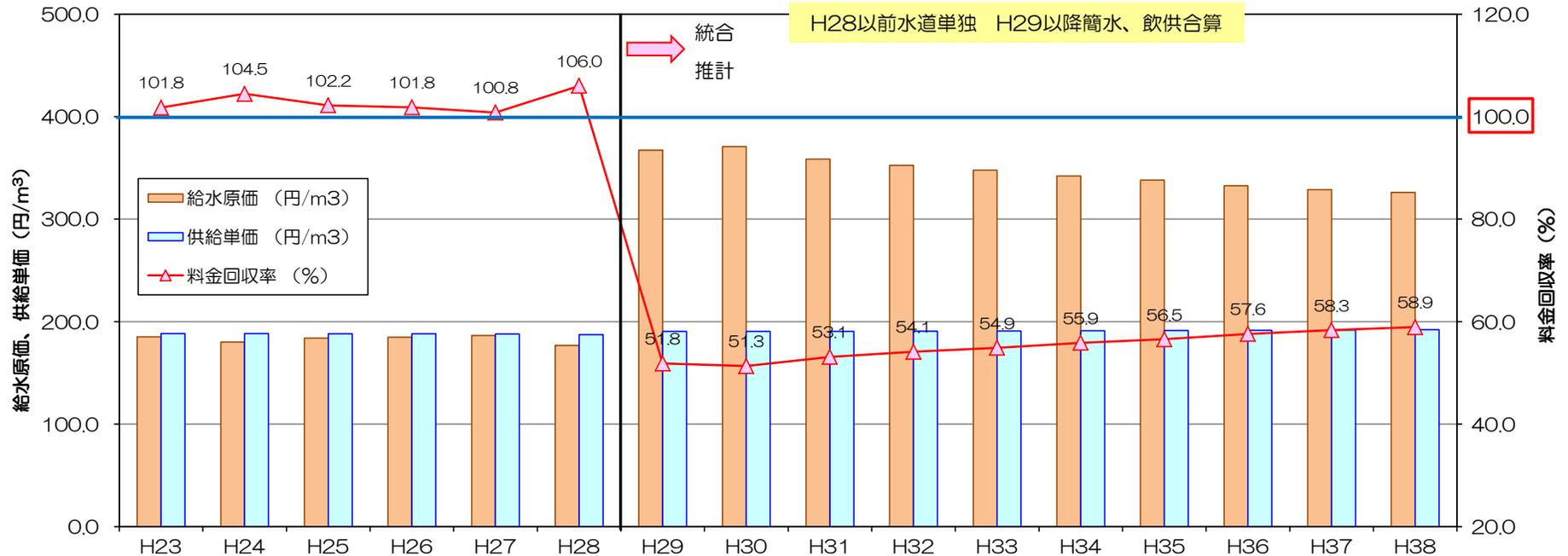
1. 給水原価、供給単価、料金回収率の推移
2. 内部留保資金、純利益、一般会計繰入金等の推移
3. まとめ

※平成28年度以前（上水道と簡水・飲供の統合前）は、上水道と簡水・飲供の会計制度が異なるため合算することができません。そのため、簡水・飲供は、平成29年度以降に合算しています。

# 4 経営指標の推移【水道】（現行料金）

## (1) 水道事業

### 1. 給水原価、供給単価、料金回収率の推移 【上水道と簡水・飲供の統合（H29）による財政見通し】

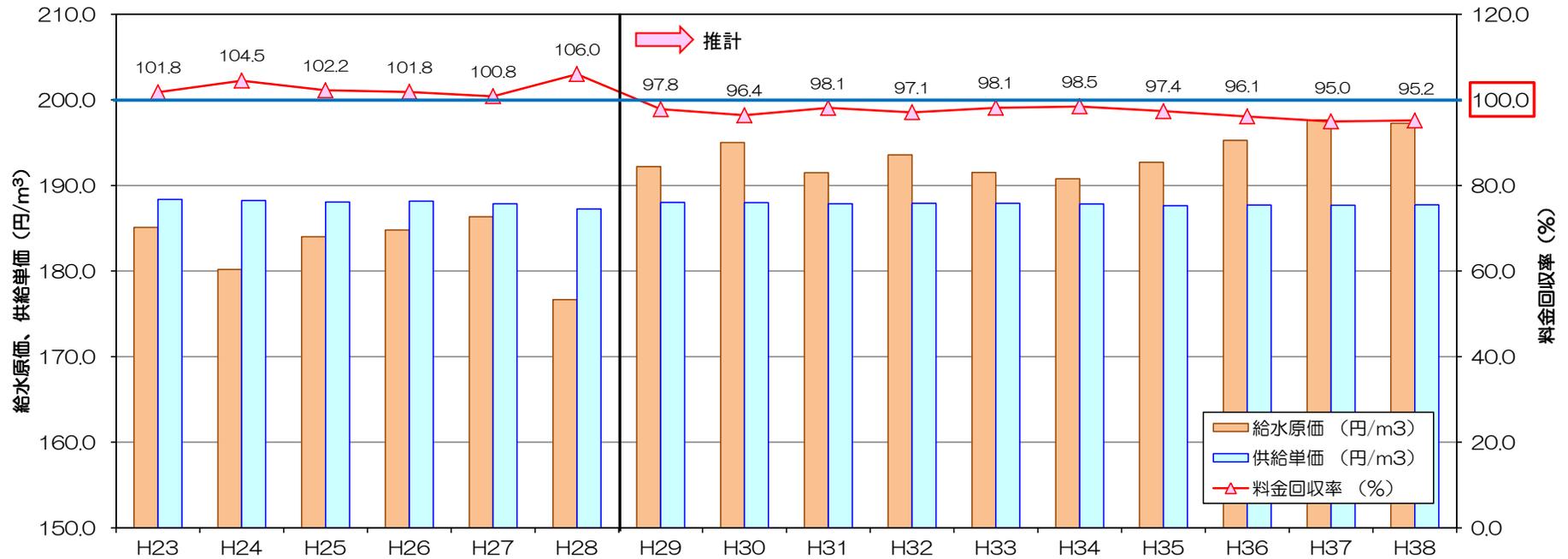


H29統合	単位	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	摘要
給水原価	(円/m <sup>3</sup> )	185.10	180.19	184.00	184.79	186.34	176.66	367.28	370.88	358.60	352.51	347.74	342.15	338.14	332.68	328.72	325.98	
供給単価	(円/m <sup>3</sup> )	188.37	188.24	188.07	188.17	187.87	187.26	190.35	190.37	190.44	190.71	190.90	191.11	191.21	191.57	191.75	192.10	
料金回収率	(%)	101.8	104.5	102.2	101.8	100.8	106.0	51.8	51.3	53.1	54.1	54.9	55.9	56.5	57.6	58.3	58.9	

# 4 経営指標の推移【水道】（現行料金）

## (1) 水道事業

### 1. 給水原価、供給単価、料金回収率の推移 【上水道の財政見通し】

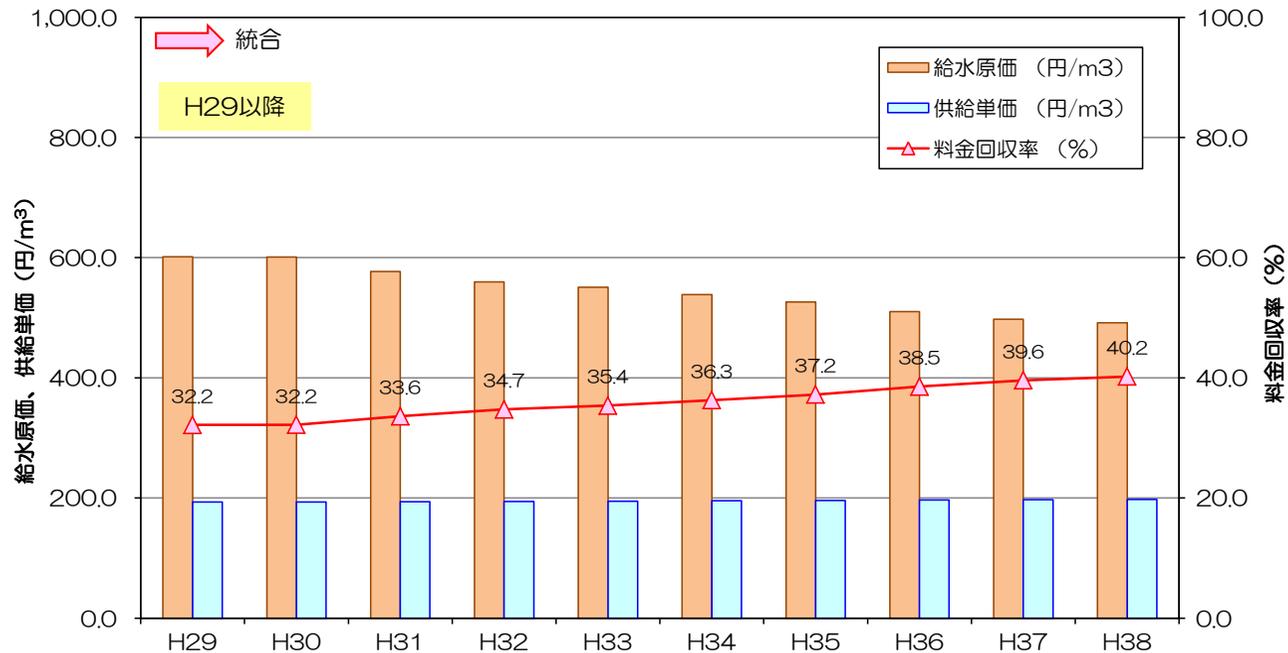


水道事業	単位	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	摘要
給水原価	(円/m³)	185.10	180.19	184.00	184.79	186.34	176.66	192.20	195.02	191.48	193.56	191.50	190.78	192.70	195.27	197.64	197.26	
供給単価	(円/m³)	188.37	188.24	188.07	188.17	187.87	187.26	188.01	187.99	187.87	187.91	187.92	187.83	187.62	187.70	187.67	187.73	
料金回収率	(%)	101.8	104.5	102.2	101.8	100.8	106.0	97.8	96.4	98.1	97.1	98.1	98.5	97.4	96.1	95.0	95.2	

# 4 経営指標の推移【水道】（現行料金）

## （1）水道事業

### 1. 給水原価、供給単価、料金回収率の推移 【簡水・飲供の財政見通し】

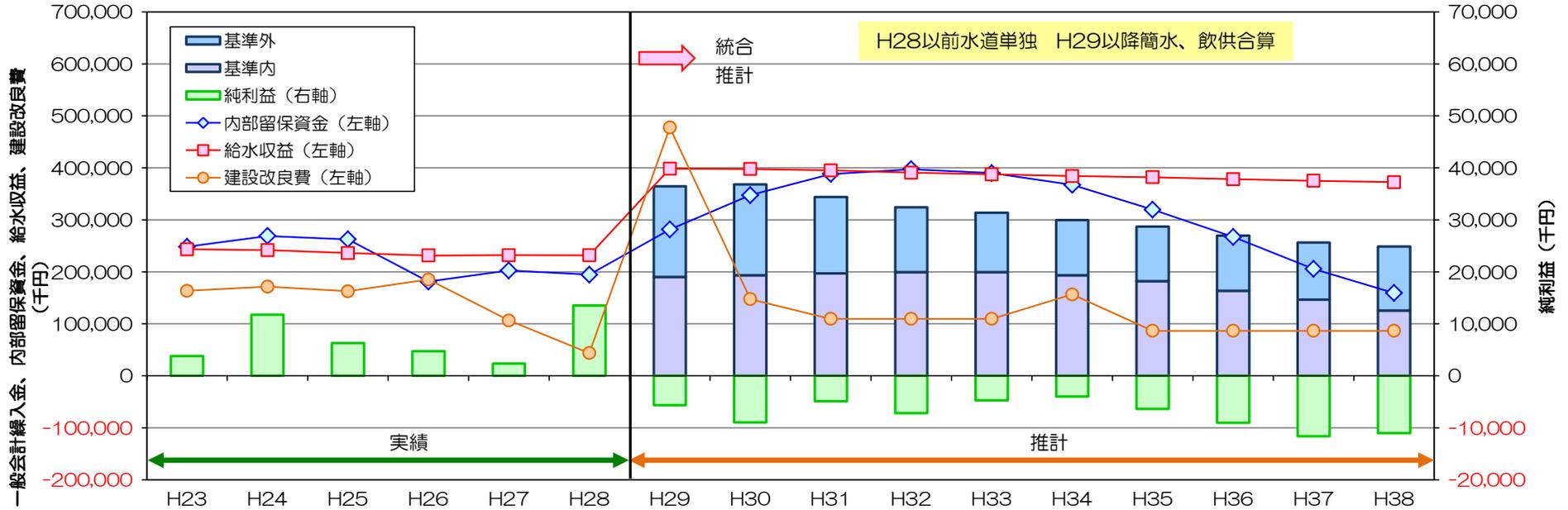


簡水+飲供	単位	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	摘要
給水原価	(円/m³)	601.56	600.99	576.85	559.51	550.59	538.38	526.15	510.01	497.70	491.67	
供給単価	(円/m³)	193.48	193.48	193.81	194.37	194.76	195.36	195.84	196.55	197.01	197.71	
料金回収率	(%)	32.2	32.2	33.6	34.7	35.4	36.3	37.2	38.5	39.6	40.2	

# 4 経営指標の推移【水道】（現行料金）

## (1) 水道事業

### 2. 内部留保資金、純利益、一般会計繰入金等の推移 【上水道と簡水・飲供の統合（H29）による財政見通し】

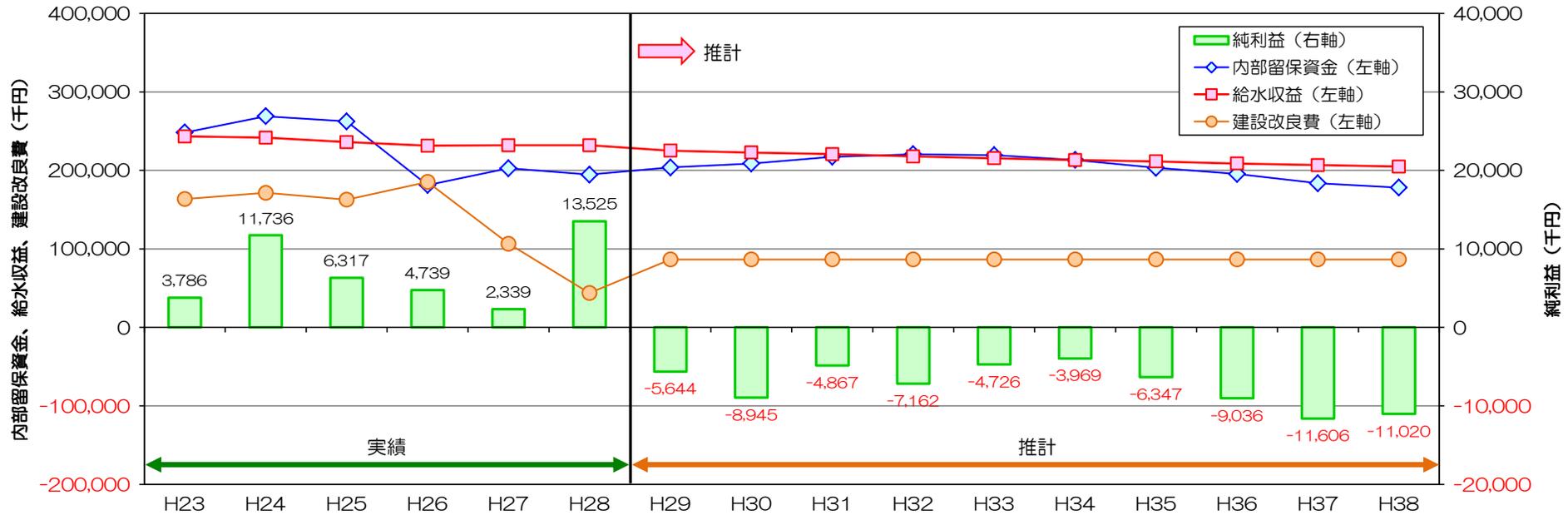


H29統合	単位	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	摘要
内部留保資金 (左軸)	(千円)	248,297	268,968	262,460	181,260	202,612	194,589	281,517	347,543	388,162	397,247	389,937	367,268	319,616	267,129	205,733	159,131	
給水収益 (左軸)	(千円)	243,348	241,686	236,092	231,488	232,019	231,969	398,314	397,795	395,073	390,726	387,543	384,276	382,031	378,137	375,066	372,521	
建設改良費 (左軸)	(千円)	163,509	171,485	162,738	185,341	106,609	43,770	477,591	147,500	109,500	109,500	109,500	156,600	86,600	86,600	86,600	86,600	
純利益 (右軸)	(千円)	3,786	11,736	6,317	4,739	2,339	13,525	-5,644	-8,945	-4,867	-7,162	-4,726	-3,969	-6,347	-9,036	-11,606	-11,020	
一般会計繰入金	(千円)	-	-	-	-	-	-	364,598	368,261	343,979	324,309	313,680	299,743	287,225	269,509	256,309	248,623	簡水飲供 3条予算
基準内	(千円)	-	-	-	-	-	-	190,331	193,569	196,934	199,491	199,653	193,613	182,046	163,723	146,701	125,781	
基準外	(千円)	-	-	-	-	-	-	174,267	174,692	147,045	124,818	114,027	106,130	105,179	105,786	109,608	122,842	

# 4 経営指標の推移【水道】（現行料金）

## (1) 水道事業

### 2. 内部留保資金、純利益、一般会計繰入金等の推移 【上水道の財政見通し】

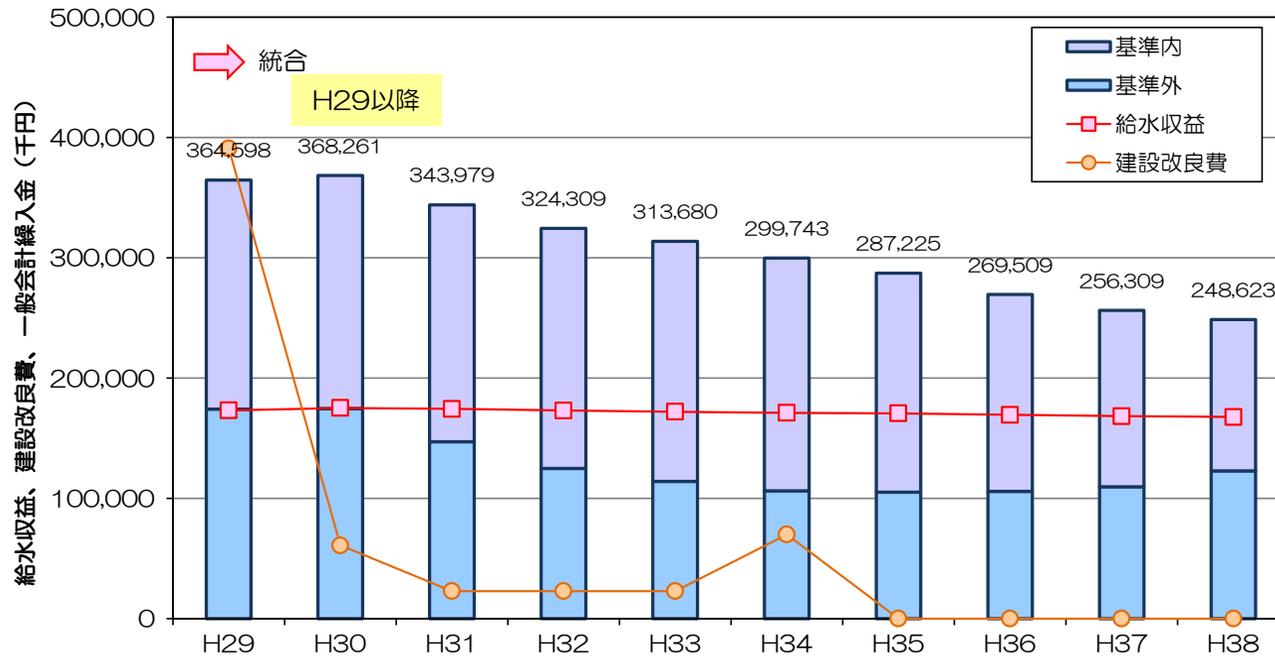


水道事業	単位	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	摘要
内部留保資金 (左軸)	(千円)	248,297	268,968	262,460	181,260	202,612	194,589	203,724	208,665	217,348	220,618	219,363	213,265	203,201	195,355	183,615	177,995	
給水収益 (左軸)	(千円)	243,348	241,686	236,092	231,488	232,019	231,969	225,149	222,657	220,718	217,765	215,510	213,214	211,364	208,756	206,729	204,881	
建設改良費 (左軸)	(千円)	163,509	171,485	162,738	185,341	106,609	43,770	86,600	86,600	86,600	86,600	86,600	86,600	86,600	86,600	86,600	86,600	
純利益 (右軸)	(千円)	3,786	11,736	6,317	4,739	2,339	13,525	-5,644	-8,945	-4,867	-7,162	-4,726	-3,969	-6,347	-9,036	-11,606	-11,020	

# 4 経営指標の推移【水道】（現行料金）

## (1) 水道事業

### 2. 内部留保資金、純利益、一般会計繰入金等の推移【簡水・飲供の財政見通し】



簡水+飲供	単位	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	摘要
給水収益	(千円)	173,165	175,138	174,355	172,961	172,033	171,062	170,667	169,381	168,337	167,640	
建設改良費	(千円)	390,991	60,900	22,900	22,900	22,900	70,000	0	0	0	0	
一般会計繰入金	(千円)	364,598	368,261	343,979	324,309	313,680	299,743	287,225	269,509	256,309	248,623	3条予算
基準内	(千円)	190,331	193,569	196,934	199,491	199,653	193,613	182,046	163,723	146,701	125,781	
基準外	(千円)	174,267	174,692	147,045	124,818	114,027	106,130	105,179	105,786	109,608	122,842	

# 4 経営指標の推移【水道】（現行料金）

## (1) 水道事業

### 3. まとめ（現行料金の場合）

		平成29年度 推計	平成30年度 推計	平成31年度 推計	平成32年度 推計	平成30～32年度 平均
水道	供給単価 円/m <sup>3</sup>	188.01	187.99	187.87	187.91	187.92
	給水原価 円/m <sup>3</sup>	192.20	195.02	191.48	193.56	193.36
	料金回収率 %	97.82	96.40	98.11	97.08	97.19
簡易 供水	供給単価 円/m <sup>3</sup>	193.48	193.48	193.81	194.37	193.88
	給水原価 円/m <sup>3</sup>	601.56	600.99	576.85	559.51	579.23
	料金回収率 %	32.16	32.19	33.60	34.74	33.47
合算	供給単価 円/m <sup>3</sup>	190.35	190.37	190.44	190.71	190.51
	給水原価 円/m <sup>3</sup>	367.28	370.88	358.60	352.51	360.72
	料金回収率 %	51.83	51.33	53.11	54.10	52.81

#### 【問題点】

料金回収率は100%を下回ります。

簡易水道、飲料水供給施設を含めた  
料金回収率は、50%程度になります。

		平成29年度 推計	平成30年度 推計	平成31年度 推計	平成32年度 推計	平成30～32年度 合計
水道	純利益 千円	-5,644	-8,945	-4,867	-7,162	-20,974
	一般会計繰入金 千円	0	0	0	0	0
	（基準内） 千円	0	0	0	0	0
	（基準外） 千円	0	0	0	0	0
	内部留保資金 千円	203,724	208,665	217,348	220,618	—
簡易 供水	純利益 千円	0	0	0	0	0
	一般会計繰入金 千円	364,598	368,261	343,979	324,309	1,036,549
	（基準内） 千円	190,331	193,569	196,934	199,491	589,994
	（基準外） 千円	174,267	174,692	147,045	124,818	446,555
	内部留保資金 千円	77,793	138,878	170,814	176,629	—
合算	純利益 千円	-5,644	-8,945	-4,867	-7,162	-20,974
	一般会計繰入金 千円	364,598	368,261	343,979	324,309	1,036,549
	（基準内） 千円	190,331	193,569	196,934	199,491	589,994
	（基準外） 千円	174,267	174,692	147,045	124,818	446,555
	内部留保資金 千円	281,517	347,543	388,162	397,247	—

純利益はマイナスになります。  
（純損失）

一般会計繰入金は、10億円を超えます。  
このうち、約4.5億円は基準外です。

# 5 今後の財政見通し【下水道】（現行料金）

## （2）下水道事業

### 将来実施事業（下水道）

供用開始後20年を経過した施設の長寿命化対策、公共下水道と特定環境保全公共下水道の地方公営企業法適用化を行っていきます。  
今後、実施する主な事業は以下のとおりです。

#### ■実施する主な事業

- 長寿命化計画（計画設計・実施設計・対策工事）
- 地方公営企業法適用化（企業会計移行）
- 市設置浄化槽の整備

単位：千円

事業名	平成29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	36年度	37年度	38年度
公共下水道	4,000	8,000	18,500	10,500	20,500	100,500	100,500	100,500	100,500	-
長寿命化計画	-	-	10,500	10,500	20,500	100,500	100,500	100,500	100,500	-
地方公営企業法適用	4,000	8,000	8,000	-	-	-	-	-	-	-
特定環境保全公共下水道	74,900	111,600	201,500	307,000	293,500	116,500	111,500	121,500	100,500	100,500
長寿命化計画	68,900	99,600	189,500	307,000	293,500	116,500	111,500	121,500	100,500	100,500
地方公営企業法適用	6,000	12,000	12,000	-	-	-	-	-	-	-
農業集落排水	17,000	20,500	41,000	51,000	61,000	41,000	51,000	61,000	41,000	40,500
長寿命化計画	17,000	20,500	36,000	51,000	61,000	41,000	51,000	61,000	41,000	40,500
移設工事	-	-	5,000	-	-	-	-	-	-	-
市設置浄化槽	106,000	106,000	106,000	106,000	106,000	106,000	106,000	106,000	106,000	106,000
浄化槽設置事業	106,000	106,000	106,000	106,000	106,000	106,000	106,000	106,000	106,000	106,000
合計	201,900	246,100	367,000	474,500	481,000	364,000	369,000	389,000	348,000	247,000

# 5 今後の財政見通し【下水道】（現行料金）

## (2) 下水道事業

【別紙④】

### 現行料金の場合（下水道）

下水道事業合計の財政見通し（現行）		実績→推計																
区分		平成23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	使用料算定期間		32年度	33年度	34年度	35年度	36年度	37年度	38年度	
収益的 収支	総収益 (B) + (C) (A)	960,020	960,926	1,008,928	1,052,980	1,047,356	1,158,796	1,123,012	1,127,150	1,126,325	1,127,249	1,124,643	1,119,552	1,098,620	1,069,044	1,044,964	1,008,353	
	営業収益 (B)	307,106	321,743	327,481	340,240	345,608	349,787	340,602	338,931	337,153	341,514	339,756	337,907	335,949	334,144	332,281	330,447	
	料収入 (B')	307,106	321,743	327,481	340,240	345,608	349,787	340,602	338,931	337,153	341,514	339,756	337,907	335,949	334,144	332,281	330,447	
	営業外収益 (C)	652,914	639,183	681,447	712,740	701,748	809,009	782,410	788,219	789,172	785,735	784,887	781,645	762,671	734,900	712,683	677,906	
	国庫補助金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	他会計繰入金	642,993	636,971	680,589	711,475	698,856	807,558	777,986	783,795	784,748	781,311	780,463	777,221	758,247	730,476	708,259	673,482	
	基準内	359,044	364,796	406,414	404,999	403,540	490,203	402,660	408,480	409,874	412,077	409,358	405,433	393,270	378,753	364,748	344,349	
	基準外	283,949	272,175	274,175	306,476	295,316	317,355	375,326	375,315	374,874	369,234	371,105	371,788	364,977	351,723	343,511	329,133	
	その他	9,921	2,212	858	1,265	2,892	1,451	4,424	4,424	4,424	4,424	4,424	4,424	4,424	4,424	4,424	4,424	
	総費用 (E) + (F) (D)	788,237	761,657	797,661	817,091	810,853	816,054	792,836	784,330	775,860	767,697	759,972	752,489	744,662	737,699	733,647	726,383	
	営業費用 (E)	607,913	586,206	629,448	658,681	661,053	676,158	662,858	663,216	663,557	663,886	664,253	664,605	664,955	665,330	665,699	666,073	
	職員給与費	65,122	57,924	60,799	63,006	62,629	61,693	62,267	62,267	62,267	62,267	62,267	62,267	62,267	62,267	62,267	62,267	
	動力費	45,872	47,273	48,830	50,814	48,489	46,832	47,601	47,143	46,670	46,183	45,731	45,263	44,792	44,344	43,889	43,435	
	光熱費	1,005	1,008	1,075	1,167	1,190	1,242	1,160	1,160	1,160	1,160	1,160	1,160	1,160	1,160	1,160	1,160	
	通信運搬費	3,798	3,913	4,049	4,099	4,125	4,158	4,152	4,152	4,152	4,152	4,152	4,152	4,152	4,152	4,152	4,152	
	修繕費	21,924	35,297	34,808	36,696	35,736	34,924	36,671	36,815	36,960	37,107	37,255	37,405	37,556	37,709	37,863	38,019	
	材料費	1,227	677	721	77	-	180	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	薬品費	2,957	2,736	3,147	3,581	3,497	3,273	3,434	3,406	3,375	3,344	3,315	3,285	3,255	3,225	3,195	3,167	
	路面復旧費	7,406	1,905	8,243	2,280	2,913	7,507	4,665	4,665	4,665	4,665	4,665	4,665	4,665	4,665	4,665	4,665	
委託料	391,771	405,555	423,050	452,031	453,405	487,008	454,710	455,410	456,110	456,810	457,510	458,210	458,910	459,610	460,310	461,010		
流域下水道管理負担金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
その他	66,831	29,918	44,726	44,930	49,069	29,341	48,198	48,198	48,198	48,198	48,198	48,198	48,198	48,198	48,198	48,198		
受託工事費	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
(内数 雨水処理費)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
営業外費用 (F)	180,324	175,451	168,213	158,410	149,800	139,896	129,978	121,114	112,303	103,811	95,719	87,884	79,707	72,369	67,948	60,310		
支払い利息 既存債分	180,324	175,451	168,213	158,410	149,800	139,896	129,978	119,548	108,886	97,952	86,881	76,029	65,678	56,175	49,483	39,887		
支払い利息 新規債分	-	-	-	-	-	-	-	1,566	3,417	5,859	8,838	11,855	14,029	16,194	18,465	20,423		
(内数 雨水処理費)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
一時借入金利息	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
収支差引 (A) - (D) (G)	171,783	199,269	211,267	235,889	236,503	342,742	330,176	342,820	350,465	359,552	364,671	367,063	353,958	331,346	311,317	281,970		
資本的収入 (H)	632,593	518,745	547,854	474,392	337,099	337,969	385,856	448,759	580,551	700,495	707,573	589,924	593,320	619,253	587,558	493,151		
地方債	250,100	220,100	240,100	187,900	168,800	159,800	200,000	212,900	265,400	314,200	332,000	287,300	297,400	308,000	291,000	245,400		
他会計補助金	154,707	112,883	118,811	105,525	88,844	72,942	50,386	80,204	92,301	93,920	77,323	70,144	59,440	63,273	71,578	77,771		
基準内	43,219	32,921	34,438	35,994	37,584	38,444	38,680	39,138	39,941	40,747	40,518	39,326	33,973	33,558	33,118	30,409		
基準外	111,488	79,962	84,373	69,531	51,260	34,498	11,706	41,066	52,360	53,173	36,805	30,818	25,467	29,715	38,460	47,362		
国庫補助金	182,606	119,744	134,371	129,254	36,896	70,560	94,290	116,675	180,870	248,895	253,270	190,500	193,000	203,000	183,000	128,000		
都道府県補助金	-	-	-	7,322	6,579	2,526	1,200	3,000	6,000	7,500	9,000	6,000	7,500	9,000	6,000	6,000		
工事負担金	43,294	64,010	52,399	44,391	35,980	32,141	39,980	35,980	35,980	35,980	35,980	35,980	35,980	35,980	35,980	35,980		
その他	1,886	2,008	2,173	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
資本的支出 (I)	810,711	703,230	762,786	727,376	573,378	680,772	716,032	791,579	931,016	1,060,047	1,072,244	956,987	947,277	950,599	898,875	775,121		
建設改良費	447,738	297,677	306,084	290,268	104,531	125,917	201,900	246,100	367,000	474,500	481,000	364,000	369,000	389,000	348,000	247,000		
地方債償還金 既存債分	362,782	408,140	456,274	436,856	468,624	554,408	513,831	535,894	545,398	556,310	549,915	538,569	511,160	481,174	456,958	421,019		
地方債償還金 新規債分	-	-	-	-	-	-	-	9,284	18,317	28,936	41,028	54,117	66,816	80,124	93,616	106,801		
(内数 雨水処理費)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
他会計への繰出金	191	413	428	252	223	447	301	301	301	301	301	301	301	301	301	301		
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
収支差引 (H) - (I) (K)	▲ 178,118	▲ 184,485	▲ 214,932	▲ 252,984	▲ 236,279	▲ 342,803	▲ 330,176	▲ 342,820	▲ 350,465	▲ 359,552	▲ 364,671	▲ 367,063	▲ 353,958	▲ 331,346	▲ 311,317	▲ 281,970		
収支再差引 (G) + (K) (L)	▲ 6,335	14,784	▲ 3,665	▲ 17,095	224	▲ 61	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		

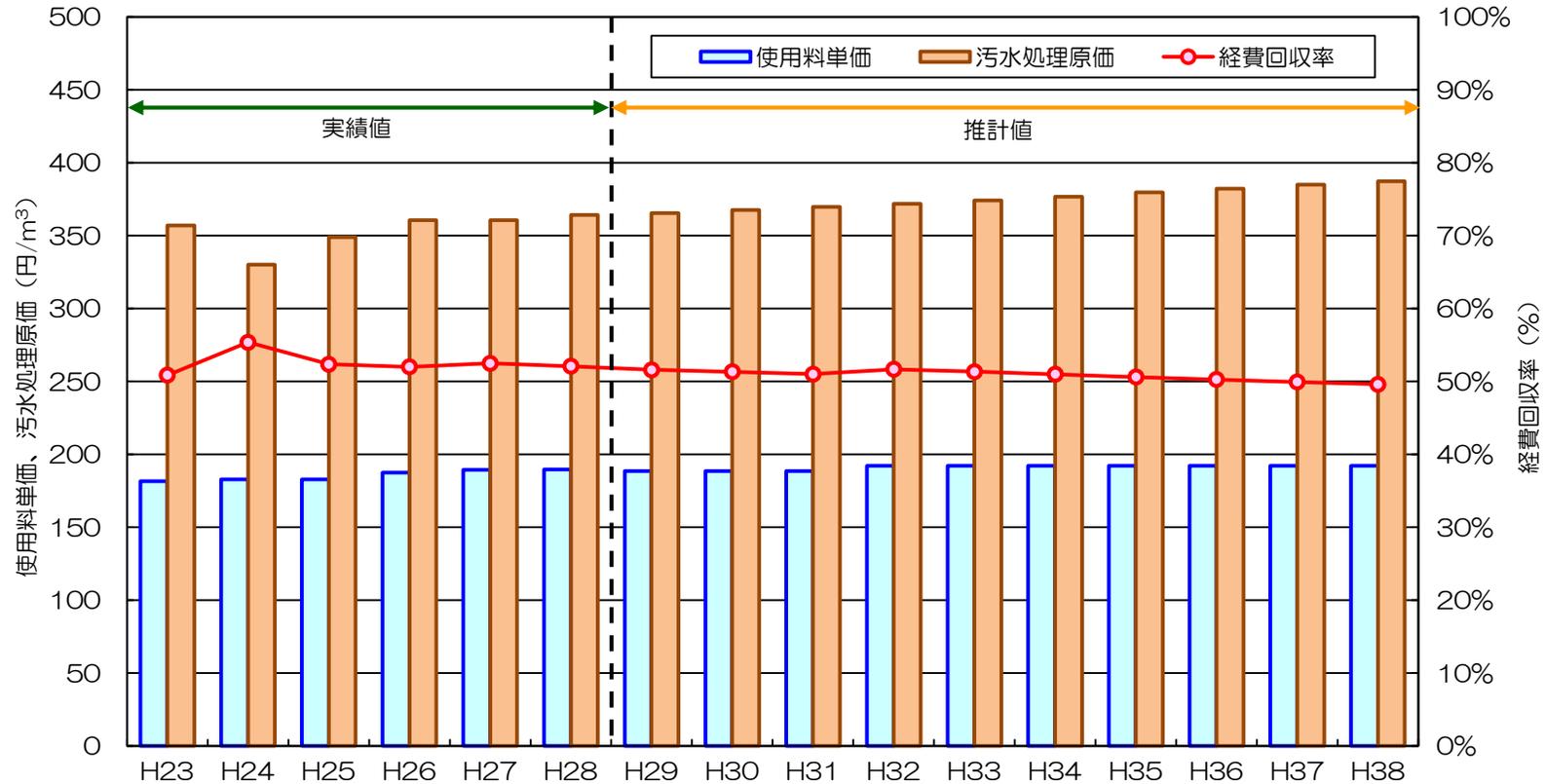
※コミプラを除く下水道事業合計値

# 6 経営指標の推移【下水道】（現行料金）

## (2) 下水道事業

### 現行料金の場合（下水道）

#### ■ 使用料単価、汚水処理原価、経費回収率の推移



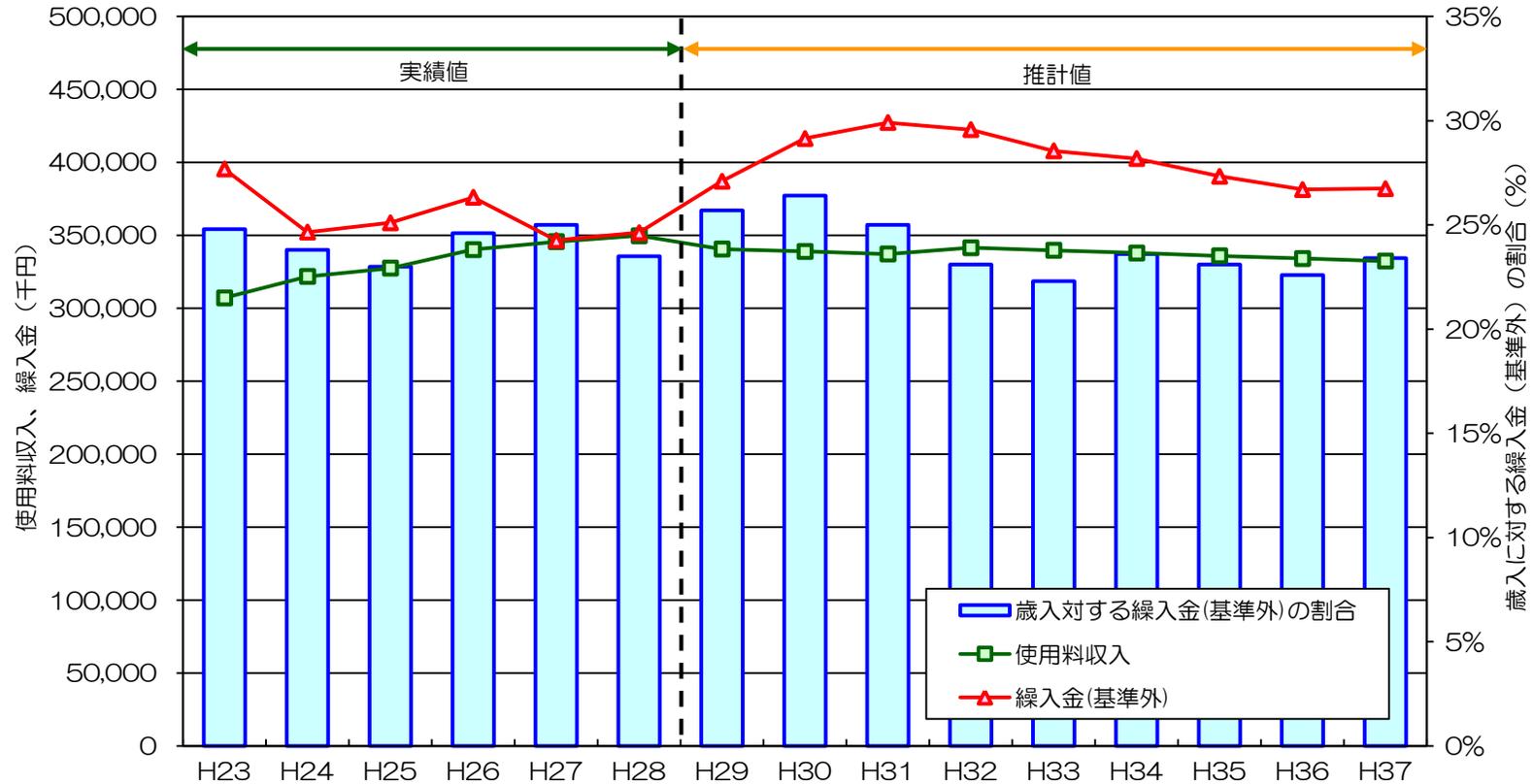
項目	単位	実績値							→推計								
		H23	H24	H25	H26	H27	H28	使用料算定期間									
使用料単価	円/m <sup>3</sup>	181.5	182.8	182.8	187.5	189.3	189.7	188.6	188.6	188.6	192.1	192.1	192.1	192.1	192.1	192.1	192.1
汚水処理原価	円/m <sup>3</sup>	356.9	330.1	349.0	360.6	360.7	364.2	365.5	367.5	369.7	371.9	374.2	376.7	379.7	382.2	384.9	387.3
経費回収率	%	50.9%	55.4%	52.4%	52.0%	52.5%	52.1%	51.6%	51.3%	51.0%	51.7%	51.3%	51.0%	50.6%	50.3%	49.9%	49.6%

# 6 経営指標の推移【下水道】（現行料金）

## (2) 下水道事業

### 現行料金の場合（下水道）

#### ■ 基準外繰入金の推移



項目	単位	実績値							推計									
		H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	使用料算定期間									
使用料収入	千円	307,106	321,743	327,481	340,240	345,608	349,787	340,602	338,931	337,153	341,514	339,756	337,907	335,949	334,144	332,281	330,447	
繰入金(基準外)	千円	395,437	352,137	358,548	376,007	346,576	351,853	387,032	416,381	427,234	422,407	407,910	402,606	390,443	381,438	381,971	376,495	
繰入金(基準外)の割合	%	24.8%	23.8%	23.0%	24.6%	25.0%	23.5%	25.7%	26.4%	25.0%	23.1%	22.3%	23.6%	23.1%	22.6%	23.4%	25.1%	

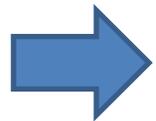
# 6 経営指標の推移【下水道】（現行料金）

## (2) 下水道事業

### まとめ（現行料金の場合）

#### ■経費回収率

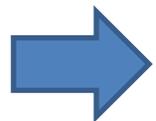
項目	単位	平成29年度 推計	平成30年度 推計	平成31年度 推計	平成32年度 推計	平成30～32年度 平均
使用料単価	円/m <sup>3</sup>	188.6	188.6	188.6	192.1	189.8
汚水処理原価	円/m <sup>3</sup>	365.5	367.5	369.7	371.9	369.7
経費回収率	%	51.6%	51.3%	51.0%	51.7%	51.3%



経費回収率は、どの事業も100%を下回る状況です。下水道事業全体でも約50%となり、厳しい経営状況は続くことが想定されます。

#### ■基準外繰入金

項目	単位	平成29年度 推計	平成30年度 推計	平成31年度 推計	平成32年度 推計	平成30～32年度 累計又は平均
使用料収入	千円	340,602	338,931	337,153	341,514	1,017,598
繰入金(基準外)	千円	387,032	416,381	427,234	422,407	1,266,022
基準外の割合	%	25.7%	26.4%	25.0%	23.1%	24.8%



基準外繰入金は、歳入のうち約25%を占める状況です。使用料収入より多く、下水道利用者以外の方の負担が大きくなることが想定されます。

# 7 改善目標・改定率の検討

## (1) 水道事業

### 1. 改善目標

水道事業の今後の安定した経営を実現するため、以下の項目を改善目標とします。

- 簡易水道の一般会計繰入金を削減する。
- 水道事業の純利益を確保する。

		平成29年度 推計	平成30年度 推計	平成31年度 推計	平成32年度 推計	平成30~32年度 合計
水道	純利益 千円	-5,644	-8,945	-4,867	-7,162	-20,974
	一般会計繰入金 千円	0	0	0	0	0
	（基準内） 千円	0	0	0	0	0
	（基準外） 千円	0	0	0	0	0
	内部留保資金 千円	203,724	208,665	217,348	220,618	—
飲 簡 供 水	純利益 千円	0	0	0	0	0
	一般会計繰入金 千円	364,598	368,261	343,979	324,309	1,036,549
	（基準内） 千円	190,331	193,569	196,934	199,491	589,994
	（基準外） 千円	174,267	174,692	147,045	124,818	446,555
	内部留保資金 千円	77,793	138,878	170,814	176,629	—
合 算	純利益 千円	-5,644	-8,945	-4,867	-7,162	-20,974
	一般会計繰入金 千円	364,598	368,261	343,979	324,309	1,036,549
	（基準内） 千円	190,331	193,569	196,934	199,491	589,994
	（基準外） 千円	174,267	174,692	147,045	124,818	446,555
	内部留保資金 千円	281,517	347,543	388,162	397,247	—

←純利益の確保

←基準外繰入の削減

# 7 改善目標・改定率の検討

## (1) 水道事業

### ○ 簡易水道の一般会計繰入金を削減する。

	他会計繰入金 (千円)	支払利息	基準外	支払利息		償還元金		高料金対策	
		基準内 調整後	繰入	基準内		基準内		基準内	
平成29年度	352,674	30,933	165,761	61,867	30,933	187,960	93,980	62,000	62,000
30年度	356,403	30,501	166,251	61,003	30,501	195,302	97,651	62,000	62,000
31年度	332,195	28,836	138,678	57,672	28,836	205,362	102,681	62,000	62,000
32年度	312,992	26,797	116,918	53,595	26,797	214,555	107,277	62,000	62,000

年 度	有 収 水 量		
	年 間	1日平均	1人1日平均
	有収水量 (m <sup>3</sup> /年)	有収水量 (m <sup>3</sup> /日)	有収水量 (ℓ/人/日)
平成29年度	885,855	2,427	248
30年度	896,440	2,456	247
31年度	891,210	2,435	247
32年度	881,840	2,416	247

基準外繰入金を0円とするための水準は、以下のとおりです。  
(有収水量 1 m<sup>3</sup>当たり回収する必要のある水道料金)

平成30年度 =  $166,251 \text{ 千円} / 896,440 \text{ m}^3 = 185.46 \text{ 円/m}^3$   
 平成31年度 =  $138,678 \text{ 千円} / 891,210 \text{ m}^3 = 155.61 \text{ 円/m}^3$   
 平成32年度 =  $116,918 \text{ 千円} / 881,840 \text{ m}^3 = 132.58 \text{ 円/m}^3$   
 (平均 =  $421,847 \text{ 千円} / 2,669,490 \text{ m}^3 = 158.03 \text{ 円/m}^3$ )

基準外繰入金を0円とするためには、簡易水道の供給単価に上記の水道料金を加算する必要があります。

※簡易水道のみを対象としています。

# 7 改善目標・改定率の検討

## (1) 水道事業

### ○ 簡易水道の一般会計繰入金を削減する。

料金算定期間の基準外繰入金を解消するための供給単価は、以下のとおりとなります。

基準外繰入が解消となる供給単価

(現行単価) (不足分単価) (必要となる単価)

$$\text{平成30年度} = 193.56 + 185.46 = 379.02 \text{円/m}^3$$

$$\text{平成31年度} = 193.88 + 155.61 = 349.49 \text{円/m}^3$$

$$\text{平成32年度} = 194.43 + 132.58 = 327.01 \text{円/m}^3$$

$$(\text{平均}) = 193.96 + 158.03 = 351.99 \text{円/m}^3$$

料金算定期間で基準外繰入金を解消するため、最も供給単価が高い平成30年度の供給単価を適用する必要があります。

料金改定率は、95.82% ( $\div 379.02 / 193.56$ ) となります。

$$\begin{array}{ccc} \text{(現行単価)} & & \text{(必要となる料金)} \\ 193.56 \text{円/m}^3 & \Rightarrow & 379.02 \text{円/m}^3 \end{array}$$

# 7 改善目標・改定率の検討

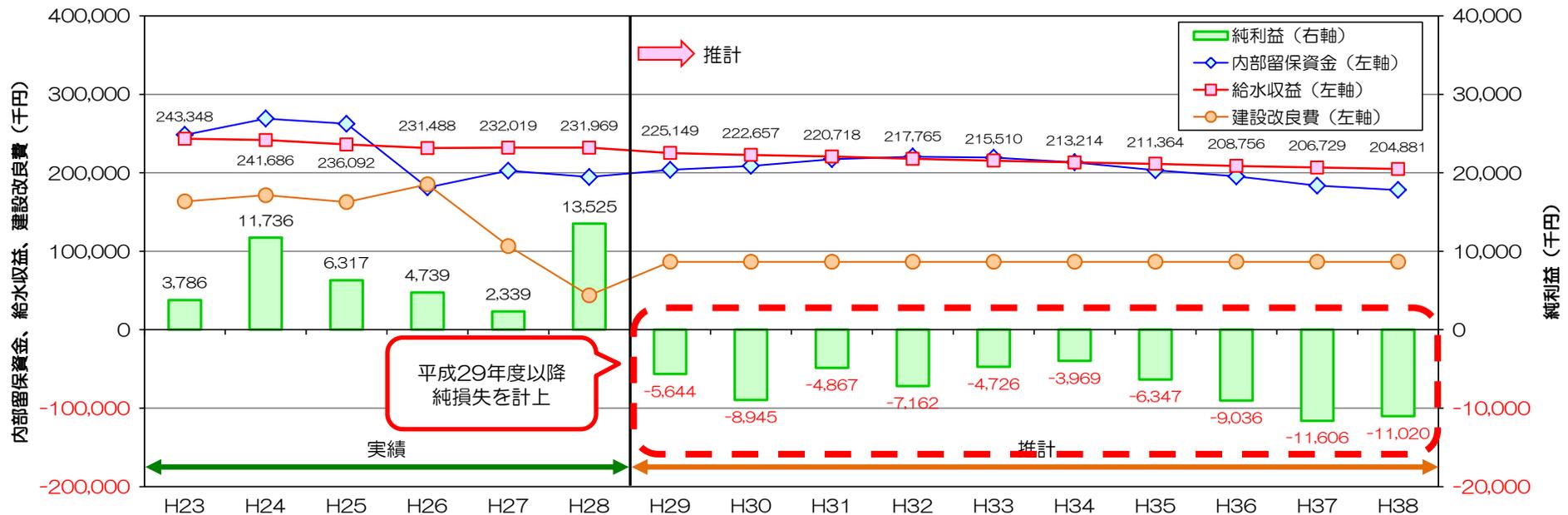
## (1) 水道事業

○ 水道事業の純利益を確保する。

現行料金の場合の財政見通しです。

水道事業では平成29年度以降、純損失を計上する見込みです。

(赤字経営を意味します)



純利益は、30,000～40,000千円程度を目標とします。

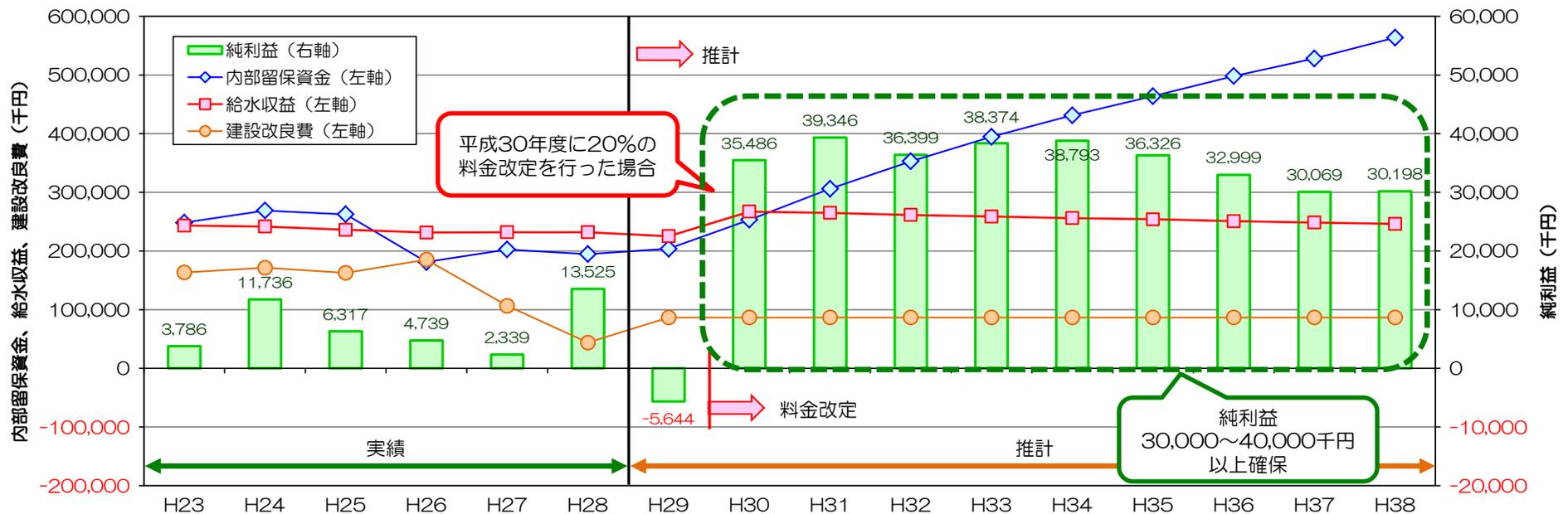
# 7 改善目標・改定率の検討

## (1) 水道事業

### ○ 水道事業の純利益を確保する。

純利益を30,000~40,000千円以上確保するためには、20%程度の料金改定が必要となります。

平成30年度に20%の料金改定を行った場合の財政見通しです。



平成30~32年度の各事業における供給単価は、右のとおりです。

(水道事業)  
供給単価 187.92円/m<sup>3</sup>→225.50円/m<sup>3</sup>  
(簡易水道)  
供給単価 193.96円/m<sup>3</sup>→232.75円/m<sup>3</sup>  
(飲料水供給施設)  
供給単価 186.17円/m<sup>3</sup>→223.40円/m<sup>3</sup>

# 7 改善目標・改定率の検討

## (1) 水道事業

### 2. 改定率の検討

改善目標に対して、料金改定率は、以下のとおりとなりました。

- 簡易水道の一般会計繰入金を削減する。
  - 基準外繰入を0円にするためには、95.82%の料金改定が必要となります。
- 水道事業の純利益を確保する。
  - 純利益30,000～40,000千円を確保するためには、20%の料金改定が必要となります。



基準外繰入を0円にする水準は、現行料金の2倍近くの料金改定となるため、現実的ではないと考えられますが、最低でも水道事業の純利益を確保した経営を行うため、20%程度の料金改定が必要です。

# 7 改善目標・改定率の検討

## (1) 水道事業

### 3. まとめ（改定率20%の場合）

		平成29年度 推計	平成30年度 推計	平成31年度 推計	平成32年度 推計	平成30～32年度 (20%改定) 平均	平成30～32年度 (現行料金) 平均	摘要
水道	供給単価 円/m <sup>3</sup>	188.01	225.50	225.50	225.50	225.50	187.92	20%UP
	給水原価 円/m <sup>3</sup>	192.20	195.02	191.48	193.56	193.36	193.36	
	料金回収率 %	97.82	115.63	117.77	116.50	116.62	97.19	20%UP
簡易水道	供給単価 円/m <sup>3</sup>	193.48	232.66	232.66	232.67	232.66	193.88	20%UP
	給水原価 円/m <sup>3</sup>	601.56	600.99	576.85	559.51	579.23	579.23	
	料金回収率 %	32.16	38.71	40.33	41.58	40.17	33.47	20%UP
合算	供給単価 円/m <sup>3</sup>	190.35	228.60	228.61	228.61	228.61	190.51	20%UP
	給水原価 円/m <sup>3</sup>	367.28	370.88	358.60	352.51	360.72	360.72	
	料金回収率 %	51.83	61.64	63.75	64.85	63.37	52.81	20%UP

料金回収率は100%を上回ります。

簡易水道、飲料水供給施設を含めた料金回収率は、20%改善します。

		平成29年度 推計	平成30年度 推計	平成31年度 推計	平成32年度 推計	平成30～32年度 (20%改定) 合計	平成30～32年度 (現行料金) 合計	比較 現行⇒15%改定
水道	純利益 千円	-5,644	35,486	39,346	36,399	111,231	-20,974	132,205
	一般会計繰入金 千円	0	0	0	0	0	0	0
	(基準内) 千円	0	0	0	0	0	0	0
	(基準外) 千円	0	0	0	0	0	0	0
	内部留保資金 千円	203,724	253,096	305,992	352,823	-	-	-
簡易水道	純利益 千円	0	0	0	0	0	0	0
	一般会計繰入金 千円	364,598	332,796	309,024	290,228	932,048	1,036,549	-104,501
	(基準内) 千円	190,331	193,569	196,934	199,491	589,994	589,994	0
	(基準外) 千円	174,267	139,227	112,090	90,737	342,054	446,555	-104,501
	内部留保資金 千円	77,793	138,878	170,814	176,629	-	-	-
合算	純利益 千円	-5,644	35,486	39,346	36,399	111,231	-20,974	132,205
	一般会計繰入金 千円	364,598	332,796	309,024	290,228	932,048	1,036,549	-104,501
	(基準内) 千円	190,331	193,569	196,934	199,491	589,994	589,994	0
	(基準外) 千円	174,267	139,227	112,090	90,737	342,054	446,555	-104,501
	内部留保資金 千円	281,517	391,974	476,806	529,452	-	-	-

純利益は132百万円増加します。

基準外繰入は105百万円削減します。

# 7 改善目標・改定率の検討

## (1) 水道事業

### 4. 参考試算（改定率10%、20%、30%）

		平成30～32年度 (現行) 平均	平成30～32年度 (10%改定) 平均	平成30～32年度 (20%改定) 平均	平成30～32年度 (30%改定) 平均
水道	供給単価 円/m <sup>3</sup>	187.92	206.71	225.50	244.30
	給水原価 円/m <sup>3</sup>	193.36	193.36	193.36	193.36
	料金回収率 %	97.19	106.91	116.62	126.35
飲簡 供水	供給単価 円/m <sup>3</sup>	193.88	213.28	232.66	252.05
	給水原価 円/m <sup>3</sup>	579.23	579.23	579.23	579.23
	料金回収率 %	33.47	36.82	40.17	43.52
合算	供給単価 円/m <sup>3</sup>	190.51	209.56	228.61	247.66
	給水原価 円/m <sup>3</sup>	360.72	360.72	360.72	360.72
	料金回収率 %	52.81	58.09	63.37	68.66

# 7 改善目標・改定率の検討

## (1) 水道事業

### 4. 参考試算（改定率10%、20%、30%）

		平成30～32年度 (現行) 合計	平成30～32年度 (10%改定) 合計	平成30～32年度 (20%改定) 合計	平成30～32年度 (30%改定) 合計
水道	純利益 千円	-20,974	45,124	111,231	177,372
	一般会計繰入金 千円	0	0	0	0
	(基準内) 千円	0	0	0	0
	(基準外) 千円	0	0	0	0
	内部留保資金 千円	220,618	286,716	352,823	418,964
飲 簡 供 水	純利益 千円	0	0	0	0
	一般会計繰入金 千円	1,036,549	984,279	932,048	879,791
	(基準内) 千円	589,994	589,994	589,994	589,994
	(基準外) 千円	446,555	394,285	342,054	289,797
	内部留保資金 千円	176,629	176,629	176,629	176,629
合 算	純利益 千円	-20,974	45,124	111,231	177,372
	一般会計繰入金 千円	1,036,549	984,279	932,048	879,791
	(基準内) 千円	589,994	589,994	589,994	589,994
	(基準外) 千円	446,555	394,285	342,054	289,797
	内部留保資金 千円	397,247	463,345	529,452	595,593

※内部留保資金は、平成32年度末の金額

# 7 改善目標・改定率の検討

## (2) 下水道事業

### 1. 改善目標

下水道事業の今後の安定した経営を実現するため、以下の項目を改善目標とします。

- 経費回収率を改善する。
- 一般会計繰入金（基準外）を削減する。
- 財政健全化計画の目標を達成する。

#### ■ 経費回収率

項目	単位	平成29年度 推計	平成30年度 推計	平成31年度 推計	平成32年度 推計	平成30～32年度 平均
使用料単価	円/m <sup>3</sup>	188.6	188.6	188.6	192.1	189.8
汚水処理原価	円/m <sup>3</sup>	365.5	367.5	369.7	371.9	369.7
経費回収率	%	51.6%	51.3%	51.0%	51.7%	51.3%



経費回収率の改善

#### ■ 基準外繰入金

項目	単位	平成29年度 推計	平成30年度 推計	平成31年度 推計	平成32年度 推計	平成30～32年度 累計又は平均
使用料収入	千円	340,602	338,931	337,153	341,514	1,017,598
繰入金(基準外)	千円	387,032	416,381	427,234	422,407	1,266,022
基準外の割合	%	25.7%	26.4%	25.0%	23.1%	24.8%



基準外繰入金を削減

# 7 改善目標・改定率の検討

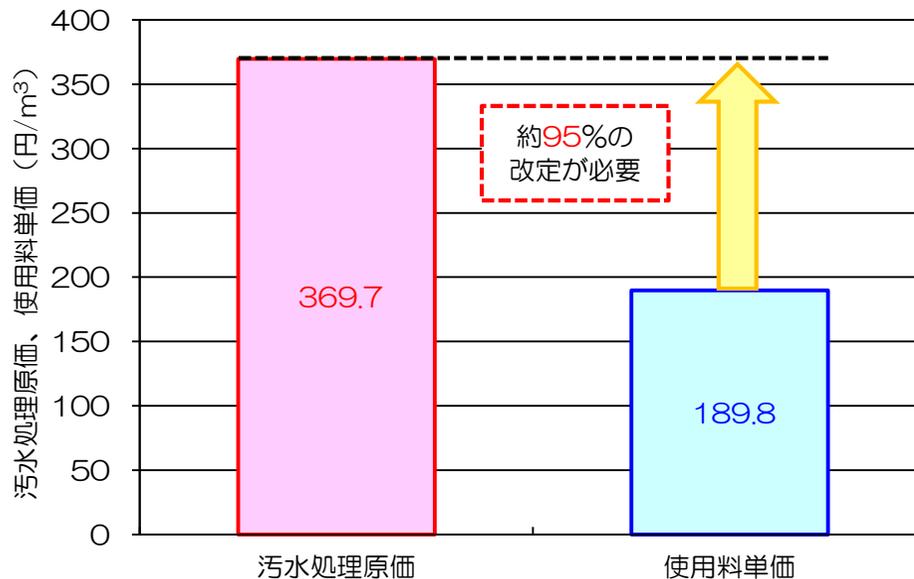
## (2) 下水道事業

### ○ 経費回収率を改善する。

年度	汚水処理原価 円/m <sup>3</sup> ①	使用料単価 円/m <sup>3</sup> ②	不足分単価 円/m <sup>3</sup> ③=①-②	必要改定率 % ④=①/②-100%
平成29年度	365.5	188.6	176.9	93.8
30年度	367.5	188.6	178.9	94.9
31年度	369.7	188.6	181.1	96.0
32年度	371.9	192.1	179.8	93.6
算定期間平均	369.7	189.8	179.9	94.8

使用料算定期間  
(H30~H32)

### ■ 汚水処理原価、使用料単価（算定期間平均）



料金算定期間で経費回収率を100%にするためには、算定期間平均の改定率を適用する必要があります。

料金改定率は、94.8%  
( $\div 369.7 / 189.8$ ) となります。

(現行単価) 189.8円/m<sup>3</sup> ⇒ (必要となる料金) 369.7円/m<sup>3</sup>

# 7 改善目標・改定率の検討

## (2) 下水道事業

○ 一般会計繰入金（基準外）を削減する。

年度	基準外繰入金 千円 ①	年間有収水量 m <sup>3</sup> /年 ②	不足分単価 円/m <sup>3</sup> ③=①/②×1000
平成29年度	387,032	1,806,173	214.3
30年度	416,381	1,797,294	231.7
31年度	427,234	1,787,739	239.0
32年度	422,407	1,777,924	237.6
算定期間平均	422,007	1,787,652	236.1

使用料算定期間  
(H30~H32)

基準外繰入金を0円とするための水準は、以下のとおりです。  
(有収水量 1 m<sup>3</sup>当たり回収する必要のある下水道料金)

$$\begin{aligned}
 & \text{(基準外繰入金)} & \text{(年間有収水量)} & \text{(不足分単価)} \\
 \text{平成30年度} & = 416,381 \text{ 千円} / 1,797,294 \text{ m}^3 = 231.7 \text{ 円/m}^3 \\
 \text{平成31年度} & = 427,234 \text{ 千円} / 1,787,739 \text{ m}^3 = 239.0 \text{ 円/m}^3 \\
 \text{平成32年度} & = 422,407 \text{ 千円} / 1,777,924 \text{ m}^3 = 237.6 \text{ 円/m}^3 \\
 \text{(平均)} & = 422,007 \text{ 千円} / 1,787,652 \text{ m}^3 = 236.1 \text{ 円/m}^3
 \end{aligned}$$

基準外繰入金を0円とするためには、使用料単価に上記の下水道料金を加算する必要があります。

# 7 改善目標・改定率の検討

## (2) 下水道事業

○ 一般会計繰入金（基準外）を削減する。

料金算定期間の基準外繰入金を解消するための使用料単価は、以下のとおりとなります。

基準外繰入が解消となる使用料単価

(現行単価) (不足分単価) (必要となる単価)

平成30年度 = 188.6 + 231.7 = 420.3円/m<sup>3</sup>

平成31年度 = 188.6 + 239.0 = 427.6円/m<sup>3</sup>

平成32年度 = 192.1 + 237.6 = 429.7円/m<sup>3</sup>

(平均) = 189.8 + 236.1 = 425.9円/m<sup>3</sup>)

料金算定期間で基準外繰入金を解消するため、最も使用料単価が高い平成32年度の使用料単価を適用する必要があります。

料金改定率は、123.7% ( $\div 429.7 / 192.1$ ) となります。

(現行単価) (必要となる料金)  
 192.1円/m<sup>3</sup> ⇒ 429.7円/m<sup>3</sup>

# 7 改善目標・改定率の検討

## (2) 下水道事業

### ○ 財政健全化計画の目標を達成する。

平成29年3月に改定された財政健全化計画において、受益者負担の適正化するために、上下水道使用料の見直しについて取り組み、9年間（平成30年度～平成38年度）で約13億円の確保を見込んでいます。

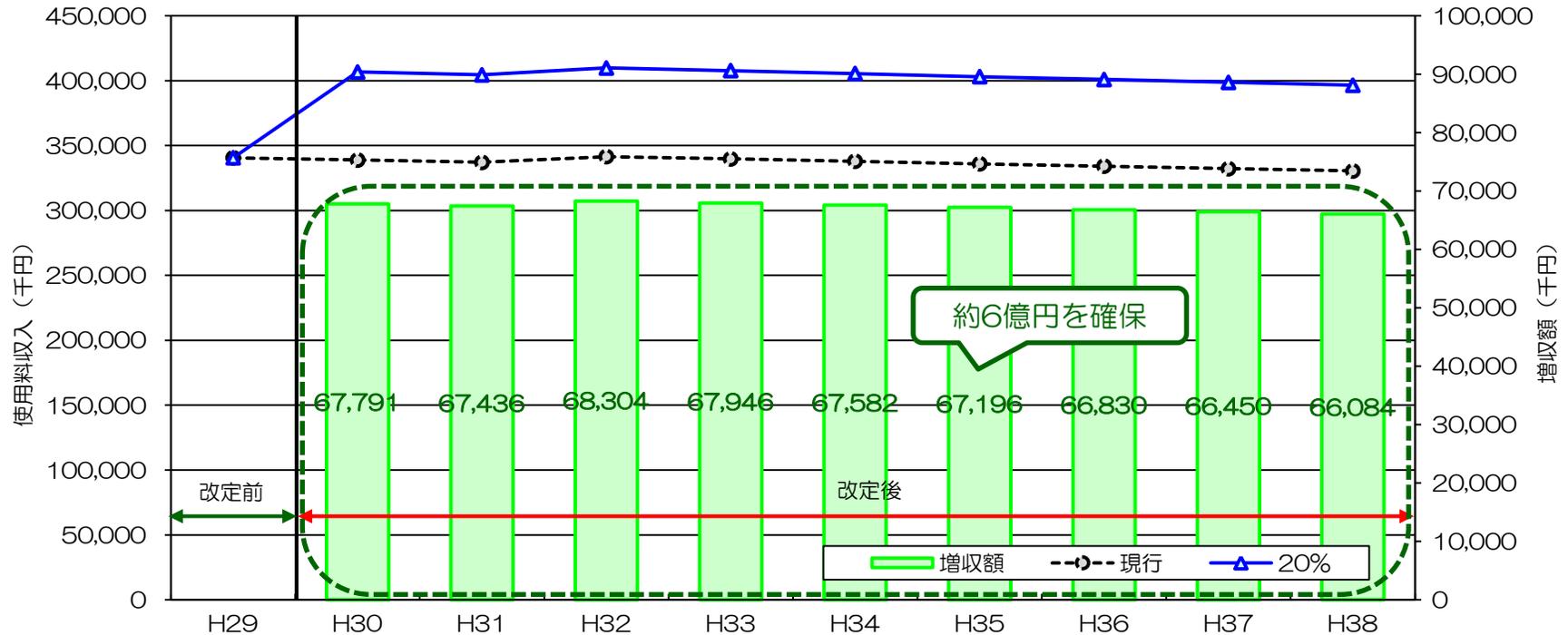
下水道事業が負担すべき半分の約6億円を使用料収入で確保することを目標とします。

⇒13億円（上下水道全体）÷2≒6億円（下水道分）

# 7 改善目標・改定率の検討

## (2) 下水道事業

### ○ 財政健全化計画



使用料収入

→改定後

単位：千円

項目	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	H30~H38累計
現行	340,602	338,931	337,153	341,514	339,756	337,907	335,949	334,144	332,281	330,447	3,028,082
20%	340,602	406,722	404,589	409,818	407,702	405,489	403,145	400,974	398,731	396,531	3,633,701
増収額	-	67,791	67,436	68,304	67,946	67,582	67,196	66,830	66,450	66,084	605,619

平成30年度～平成38年度の9年間で6億円以上確保するためには、20%の料金改定が必要となります。

# 7 改善目標・改定率の検討

## (2) 下水道事業

### 2. 改定率の検討

改善目標に対して、料金改定率は、以下のとおりとなりました。

○ 経費回収率の改善する。

➤ 経費回収率を100%にするためには、約95%の料金改定が必要となります。

○ 一般会計繰入金（基準外）を削減する。

➤ 基準外繰入を0円にするためには、約124%の料金改定が必要となります。

○ 財政健全化計画の目標を達成する。

➤ 目標値の約6億円を確保するためには、20%の料金改定が必要となります。



最低でも、財政健全化計画の目標値を達成するためには、20%程度の料金改定が必要となります。

# 7 改善目標・改定率の検討

## (2) 下水道事業

### 3. まとめ（改定率20%の場合）

#### ■経費回収率

項目	単位	平成29年度 推計	平成30年度 推計	平成31年度 推計	平成32年度 推計	平成30～32年度 (20%改定)平均	平成30～32年度 (現行料金)平均	比較 現行⇒20%改定
使用料単価	円/m <sup>3</sup>	188.6	226.3	226.3	230.5	227.7	189.8	+ 38.0
汚水処理原価	円/m <sup>3</sup>	365.5	367.5	369.7	371.9	369.7	369.7	-
経費回収率	%	51.6%	61.6%	61.2%	62.0%	61.6%	51.3%	+ 10.3%

下水道事業全体の経費回収率は、約10%改善します。

#### ■使用料収入、基準外繰入金

項目	単位	平成29年度 推計	平成30年度 推計	平成31年度 推計	平成32年度 推計	平成30～32年度 (改定20%改定)累計	平成30～32年度 (現行料金)累計	比較 現行⇒20%改定
使用料収入	千円	340,602	406,722	404,589	409,818	1,221,129	1,017,598	+ 203,531
繰入金(基準外)	千円	387,032	348,590	359,798	354,103	1,062,491	1,266,022	▲203,531
基準外の割合	%	25.7%	22.1%	21.1%	19.4%	20.9%	24.8%	▲ 3.9%

基準外繰入金は、平成30年度から平成32年度の3年間で約2億円削減されます。歳入に対する割合も約5%減少します。

使用料収入は、約2億円を確保することができます。平成30年度から平成38年度の9年間では、財政健全化計画の目標値である約6億円を確保できます。

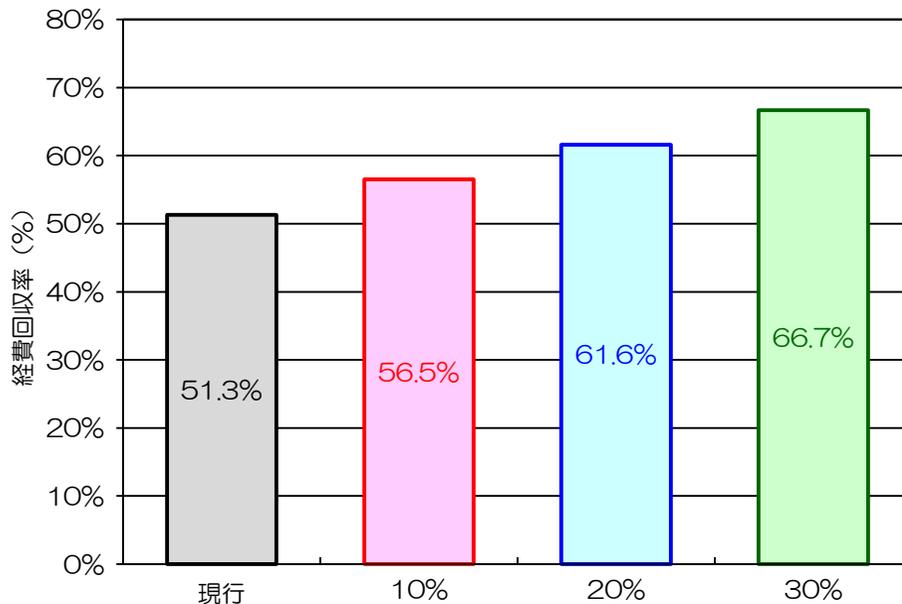
# 7 改善目標・改定率の検討

## (2) 下水道事業

### 4. 参考試算（改定率10%、20%、30%）

#### ■ 経費回収率

項目	単位	平成30～32年度 (現行料金)平均	平成30～32年度 (10%改定)平均	平成30～32年度 (20%改定)平均	平成30～32年度 (30%改定)平均
使用料単価	円/m <sup>3</sup>	189.8	208.7	227.7	246.7
汚水処理原価	円/m <sup>3</sup>	369.7	369.7	369.7	369.7
経費回収率	%	51.3%	56.5%	61.6%	66.7%



※使用料算定期間の平均値

- 現行料金体系  
50%前後で推移
- 改定率10%  
現行料金より約5%改善
- 改定率20%  
現行料金より約10%改善
- 改定率30%  
現行料金より約15%の改善

# 7 改善目標・改定率の検討

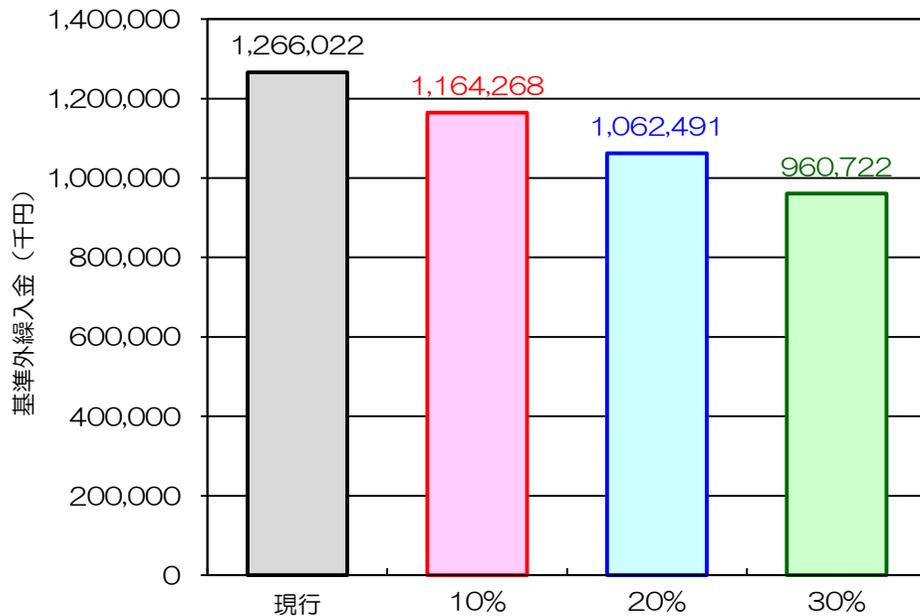
## (2) 下水道事業

### 4. 参考試算（改定率10%、20%、30%）

#### ■ 基準外繰入金

項目	単位	平成30～32年度 (現行料金)累計	平成30～32年度 (10%改定)累計	平成30～32年度 (20%改定)累計	平成30～32年度 (30%改定)累計
使用料収入	千円	1,017,598	1,119,352	1,221,129	1,322,898
繰入金(基準外)	千円	1,266,022	1,164,268	1,062,491	960,722
基準外の割合	%	24.8%	22.9%	20.9%	18.9%

※基準外の割合は平成30～32年度の平均



※使用料算定期間の累計値

- 現行料金体系  
約12億円程度になると想定
- 改定率10%  
約1億円を削減する効果
- 改定率20%  
約2億円を削減する効果
- 改定率30%  
約3億円を削減する効果

# 7 改善目標・改定率の検討

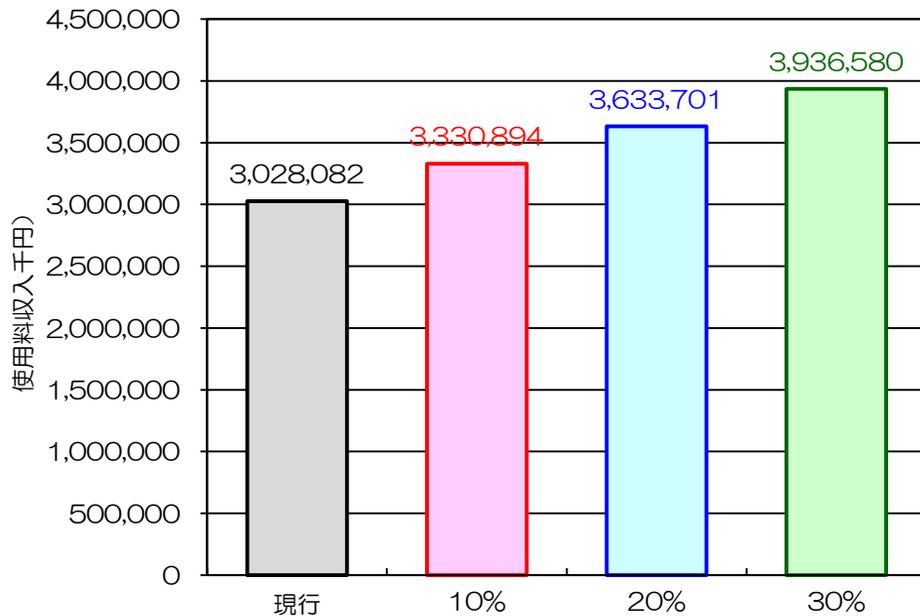
## (2) 下水道事業

### 4. 参考試算（改定率10%、20%、30%）

#### ■ 使用料収入

項目	単位	平成30～38年度 (現行料金)累計	平成30～38年度 (10%改定)累計	平成30～38年度 (20%改定)累計	平成30～38年度 (30%改定)累計
使用料収入	千円	3,028,082	3,330,894	3,633,701	3,936,580
増収額	千円	-	302,812	605,619	908,498
目標達成率	%	-	50.5%	100.9%	151.4%

※目標達成率は6億円（目標値）に対する増収額の割合

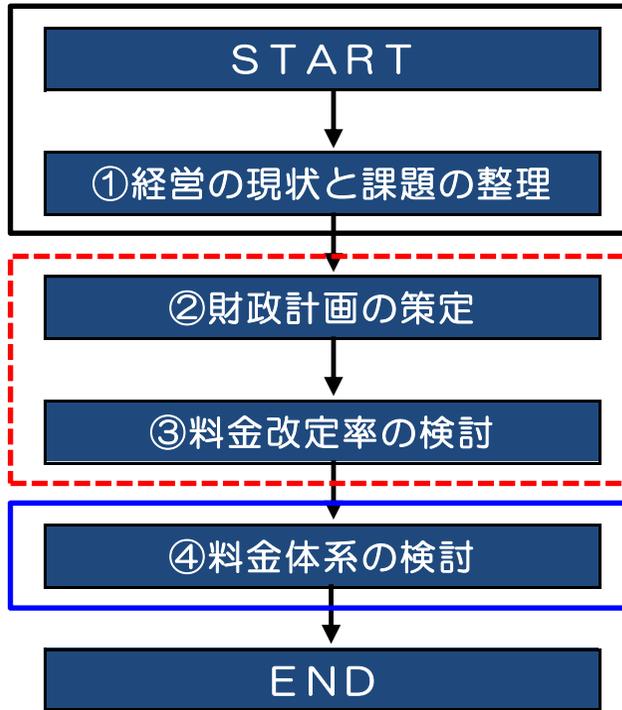


※平成30～38年度の累計値

- 現行料金体系  
約30億円程度になると想定
- 改定率10%  
目標値の約50%を確保
- 改定率20%  
目標値を全て確保
- 改定率30%  
目標値の約150%を確保

# 8 今後のスケジュール

## ■ 検討手順



### ①経営の現状と課題の整理

- ・ 水道事業・下水道事業における経営の現状と課題について整理
- ・ 指標等により、他都市との比較

### ②財政計画の策定

- ・ 料金算定期間（今回は平成30年度～32年度の3年間）
- ・ 水需要（水道）、有収水量（下水道）の将来予測
- ・ 将来実施事業（新設・更新等）としての事業計画を整理
- ・ 財政収支を考慮した、財政シミュレーションの実施

### ③料金改定率の検討

- ・ 財政シミュレーションで複数ケースの料金改定率について検討
- ※「料金改定率」：改定前の料金総額に対して、増収する額の合計の比率を示す

### ④料金体系の検討

- ・ 基本料金や従量制料金設定の検討
- ・ 水量区別の料金設定の検討
- ・ 水量別の改定前後の料金、使用料の変化確認

# 8 今後のスケジュール

平成29年度								
							スケジュール概要	
項目	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
◎審議会	委員委嘱							
		10月 23日		12月 7日	1月 下旬		3月 中旬	
		第1回 審議会		第2回 審議会	第3回 審議会		第4回 審議会	